

共通事項				内装材料について											
1 特記以外の木部、鉄面、亜鉛めっき面の各見えがかりは、内外ともSOP塗りとする。 2 略号は下表による。				※法28条の2 居室における化学物質の発散に対する衛生上の措置。仕上材、接着材、塗材、家具、カウンター他全て 規制対象外又はF☆☆☆☆の物を使用する。											
略号				内装材については、下表の国土交通大臣認定材料を使用する。											
略号		仕上材等		区分		材料名		認定番号							
R C ()	床：共仕表6.24による 壁、天井：コンクリート打放し(種別)の記載がない場合はコンクリート打ちの床とする	MP	メラミン化粧板	せつこうボード (GB-R) t=12.5	NM-8619	せつこうボード (GB-R) t=9.5	GM-9828								
		F P	発泡ポリスチレン板	化粧せつこうボード (GB-D) t=9.5	NM-1864	化粧せつこうボード (GB-D) t=9.5	GM-0524								
		S O P	合成樹脂調合ペイント塗り	化粧せつこうボード (GB-D) (吸音) t=9.5	NM-4244	塗料塗装：EP・VP・SOP・NAD (下地準不燃)	GM-9816								
		C L	クリヤーラッカー塗り	ロックウール吸音板 t=9.0	NM-8599	ビニル壁紙(不燃)	GM-0384								
		F E	フタル酸樹脂エナメル塗り	繊維混入ケイ酸カルシウム板 t=5以上	NM-8578	内装薄塗材E	GM-9812								
		N A D	アクリル樹脂系非水分散型塗料塗り	塗料塗装：EP・VP・SOP・NAD (下地不燃)	NM-8585										
		A E	アクリル樹脂エナメル塗り	ビニル壁紙(不燃)	NM-0079										
		2-U E	2液型ポリウレタンエナメル塗り	内装薄塗材E	NM-8572										
		2-A S E	2液形アクリルシリコン樹脂エナメル塗り	不燃積層せつこうボード(GB-NC)t=9.5	NM-1864										
		2-F U E	常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り	※壁紙使用で内装制限にて不燃要求ある場合は、不燃下地(金属を除く)の上、不燃認定品とすること。											
耐火・準耐火認定について				耐火性能の規制		耐火構造に該当する場合									
				・規制無し		○階数 4 以下									
				・防火構造		○階数 14 以下									
				・準耐火構造		○階数 15 以上									
				○耐火構造											
				部位		耐火時間		認定番号							
				外壁		ALC/パネル t=100		告示第1399号							
				壁と柱の合成被覆		1時間 ALC/パネル t=100・吹付ロックウール合成被覆鉄骨柱(t=25)		FP060CN-9408							
				壁と梁の合成被覆		1時間 ALC/パネル t=100・吹付ロックウール合成被覆鉄骨梁(t=25)		FP060DM-9356							
				柱		1時間 吹付ロックウール被覆 t=25		FP060CN-9460							
				床		1時間 鉄筋コンクリート造 t=70以上		平12建告1399号第3-2イ							
				梁		1時間 吹付ロックウール被覆 t=25		FP060BM-9408							
				屋根		30分 鉄筋コンクリート造		平12建告1399号第5							
その他				※下記事項は共通とし、特に表示がなくとも適用する。ただし、これと異なる表示のある場合を除く。											
				・モルタルとあるのは金ゴテ押えとする。 ・化粧打放しコンクリートの増打しは、特記なき限り内外共 t=20 とする。 ・増打の指示は意匠図による。 ・床仕上が異なる部分には、床仕上見切材 ステンレス目地枠 4×10 を施す。 ・コンクリートブロック積みモルタル及びタイル張り部分は下地プラス1号0.4m/m(28#)を使用する。 ・使用するステンレスはSUS304とする。 ・天井見切縁は特記なき限り塩ビ製とする。 ・ビニル床シートは全て溶接工法とし、接着剤は水廻りについてはエポキシ系とする。 ・構造用合板は放出量規定のF☆☆☆☆相当品を使用する。 ・普通合板、特殊合板、複合フローリングは、JASホルムアルデヒド放出量規定のF☆☆☆☆を標準とする。 ・造作家具に使用する合板はF☆☆☆☆を使用する。 ・接着剤はホルムアルデヒドを含まないものを使用する。 ・酢酸ビニル樹脂系接着剤はエマルジョンタイプを使用する。 ・ラワン材合板類、複合フローリング等は防虫処理をしているものを使用する。 ・現場塗装では有機溶剤を使用しないエマルジョンタイプを選択する。 ・壁紙に使用するでん粉系接着剤はホルムアルデヒドを含まないものとする。 ・壁紙は壁装材料協会のISM規格相当品を使用する。 ・アスベスト使用なし。											
下地の区分欄の略号				C：コンクリート下地、コンクリートブロック下地、ALC下地、押出成型セメント板下地 S：軽量鉄骨下地 鋼製床組み下地 W：木造下地 P F：ポリスチレンフォーム床下地(床下地のみ) S F：鋼製根太組下地 M：モルタル金ゴテ											
1. 間仕切りの撤去・新設等の位置は、平面図、平面詳細図による。 2. 改修内容 e でコンクリート面、石膏ボード面の場合は下地調整R種程度とする。 3. 特記なき限り新設壁は、ボード片面張りLG550下地(天井まで)、ボード両面張りLG565下地(天井まで)とする。				記号						使用箇所		仕様・工法		ドレン種類	
				防水-1		屋根・庇		平場：ウレタン塗膜防水密着工法 ZHAK-200 工法同等 立上り、庇：ウレタン塗膜防水密着工法 ZHAK-200L 工法同等				シーカ・ジャパン株式会社同等品		錆鉄製横よこ引き用 改修用二重ドレン 100φ	
				防水-2		屋上・バルコニー		平場：ウレタン塗膜防水密着工法 V-UF 工法 トップコート仕上同等、手摺基礎支柱廻り シーリング(16φ) 立上り：ウレタン塗膜防水密着工法 V-UF立上り用 工法同等				シーカ・ジャパン株式会社同等品		錆鉄製改修用二重ドレン 縦型 100φ	
				防水-3		階段		平場：ウレタン塗膜防水 塗り重ね工法 SPOR-200 粗面仕上 工法同等、手摺足廻り シーリング(□45×45) 立上り：ウレタン塗膜防水 塗り重ね工法 SPOR-200L 工法同等				シーカ・ジャパン株式会社同等品			
				防水-4		EV棟		平場：ウレタン塗膜防水密着工法 UPM-10 工法同等 立上り：ウレタン塗膜防水密着工法 UPM-10L 工法同等				シーカ・ジャパン株式会社同等品		錆鉄製横よこ引き用 打込型 ねじ込み式ドレン 100φ	
				防水-5		EVピット		ケイ酸系防水材 パンデックスS+P工法同等				シーカ・ジャパン株式会社同等品			


既存外部仕上げ														改修後新設外部仕上げ																																					
屋根		外壁		軒天(庇裏)		建具		根廻り		壁		天井		その他		屋根		外壁		軒天(庇裏)		建具		根廻り		壁		その他																							
屋根・庇 改質アスファルト防水 保護塗料塗り仕上げ		E		防水系複層塗材E吹付		E		一般複層塗材E吹付		E		アルミサッシ		B		コンクリート打放し 防水系複層塗材E 犬走:モルタル塗り 目地切		E		VP管 100φ VE		E		ルーフトレン: 錆鉄製ルーフトレン (たて引き)VP100φ用 庇:アルミ見切り		A		既存防水 屋根・庇 下地処理(ケレン、清掃、高圧洗浄)の上 ウレタン塗膜防水密着工法(防水-1) 立上り:ウレタン塗膜防水密着工法(防水-1)		e		下地処理(高圧洗浄) 軒天専用塗料 下地調整材(塗膜浮き部)		e		アルミサッシ (カバー工法改修)		b		下地処理(高圧洗浄) ポリマーセメント系基礎巾木用塗材		e		VP管 100φ 2-ASE		e		ルーフトレン: 錆鉄製 防水改修用二重ドレン (たて引き)VP100φ用 庇:アルミ見切り		a	
屋上・バルコニー 立上り、笠木天端: 塗膜防水仕上げ (絶縁通気工法、軽歩行用) 防水層保護歩行用成型板敷 (撤去)		E						軒天用DRt=15 (リブ付き)		F		スチールサッシ		E				E		手すり: スチール手すり SOP *階段手すりも同様		E		既存防水 屋上・バルコニー 下地処理(ケレン、清掃、高圧洗浄)の上 ウレタン塗膜防水密着工法(防水-2) 立上り:ウレタン塗膜防水密着工法(防水-2)		e				f		軒天用DRt=15 (リブ付き)		f		スチールサッシ(ガラリ) DP塗装		e		手すり: スチール手すり DP *階段手すりも同様		e									
														E		屋外階段踏面: 塗膜防水仕上げ (密着工法、ノンスリップ軽歩行用)																						e		屋外階段踏面:既存防水の上 下地処理(ケレン、清掃、高圧洗浄) ウレタン塗膜塗り重ね工法(防水-3) 屋上、さくら:ウレタン塗膜塗り重ね工法(防水-3)											
														E		タラップ: スチールタラップ SOP																				e		タラップ: スチールタラップ DP EV棟(増築) 錆鉄製横よこ引き用 打込型 ねじ込み式ドレン 100φ													


既存内部仕上げ														改修後内部仕上げ																					
階	室名	下地	床	改修内容	下地	幅木	H	改修内容	下地	壁	改修内容	下地	天井	淵縁	天井高	備考	室名	下地	床	改修内容	下地	幅木	H	改修内容	下地	壁	改修内容	下地	天井	淵縁	天井高	備考			
1階	木工室	M	合成樹脂塗床材塗り	A	M	EP	100	E	M	EP	E	M	GB-D 梁型:モルタル下地 EP	V	D, F F	木製枠黒板(撤去) 人研流し W1550×D650(撤去) 造作棚(撤去)	木工室	M	合成樹脂塗床材塗り	a	M	EP	100	e	M	EP	e	M	EP	e	M	EP	2,950	アルミ製枠ホワイトボード(新設) SUS流し W2000×D600(新設) 棚(新設) ドレンパン(新設)【機械設備工事】	
	調理室	M	合成樹脂塗床材塗り	A	M	EP	100	E	M	EP	E	S	GB-St=9.5 EP	V	C	SUS調理台(撤去) 排水溝蓋(枠共)SOP W200×L600(撤去) 集水溝蓋(枠共)SOP W300×L300(撤去) 床下点検口(仕上撤去) CR(撤去) 木製枠黒板(撤去)	個別指導室(1)	M	FS(A)	c	M	EP	100	e	M	EP S	GB-Ft=12.5+12.5(114条区画)	e	d	S	GB-Rt=9.5下地 DR(フラット)t=9	c	2,700	床下点検口(仕上撤去)	
	材料置場	C	モルタル金鍍押え	E	M	EP	100	E	M	EP	E	W	合板t=12 SOP	V	E	腰壁:VP H=1200	女子更衣室(1)	M	FS(A)	c	M	EP	100	e	M	EP S	GB-Ft=12.5+12.5(114条区画)	e	d	S	GB-Rt=9.5下地 DR(フラット)t=9	V	c	2,700	
	ともだちルーム	M	アスファルトタイル張り	C	M	EP	150	A	M	EP	E	W	GB-Rt=12.5 EP	V	C	腰壁:VP H=1250	個別指導室(2)	M	FS(A)	c	M	EP S	GB-Ft=12.5+12.5 VB	150	e	M	EP S	GB-Ft=12.5+12.5 VB	100	d	S	GB-Rt=9.5下地 DR(フラット)t=9	V	c	2,700
倉庫	M	FS(A)	c	M	EP S	GB-Ft=12.5+12.5 VB	100	d	S	GB-Rt=9.5下地 DR(フラット)t=9	V	c	2,700																						

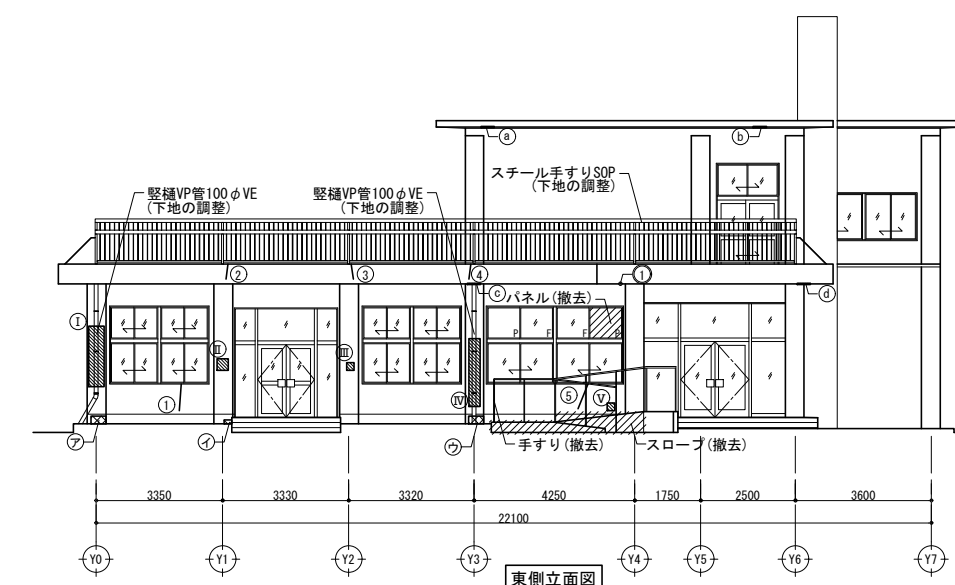
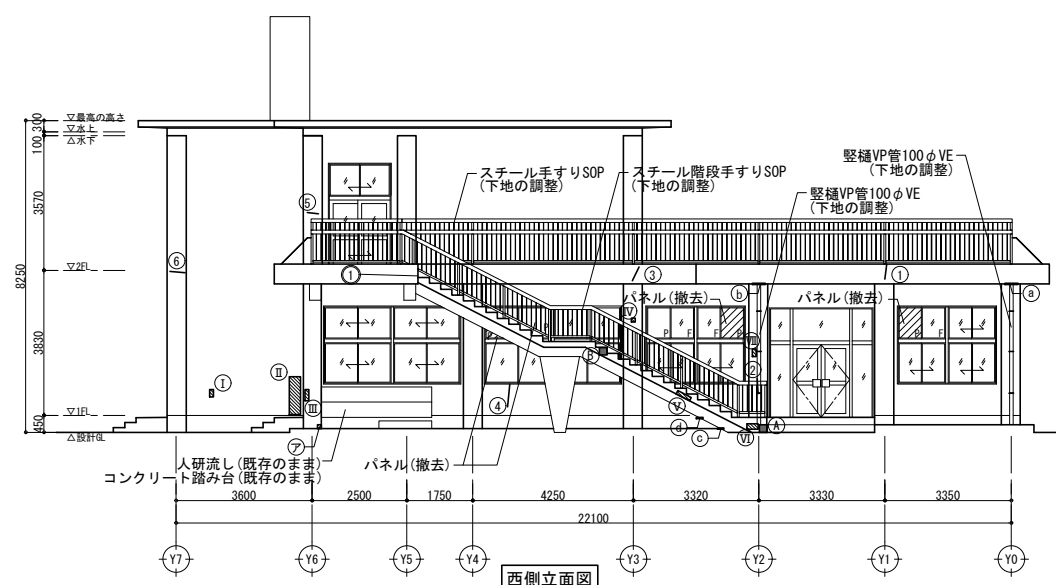
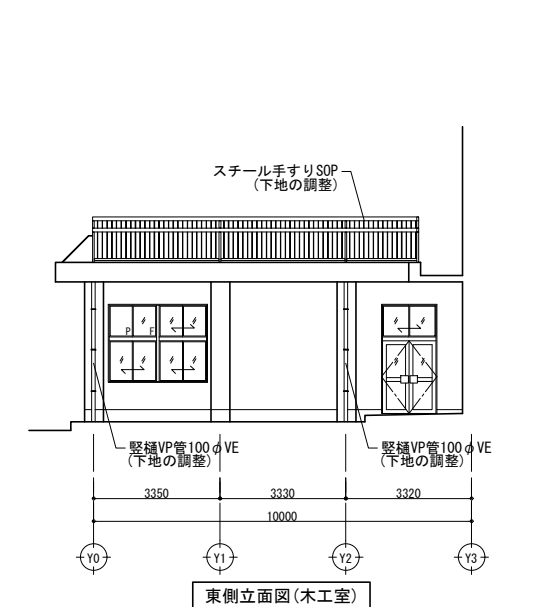
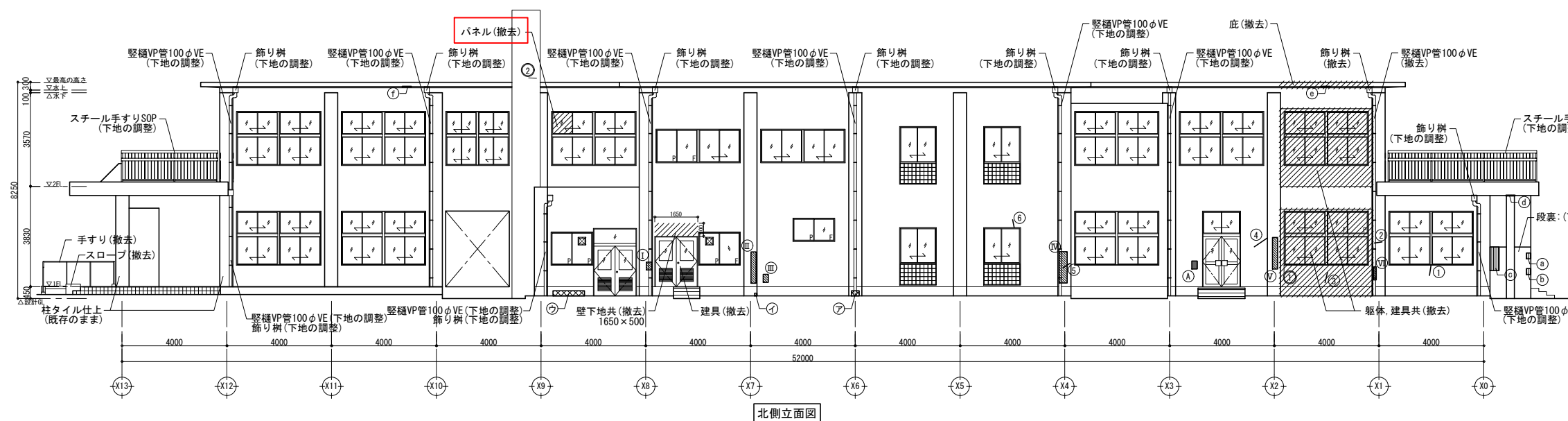
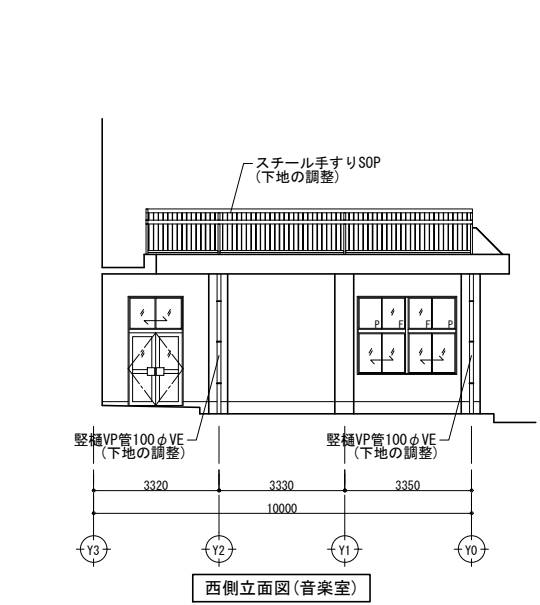
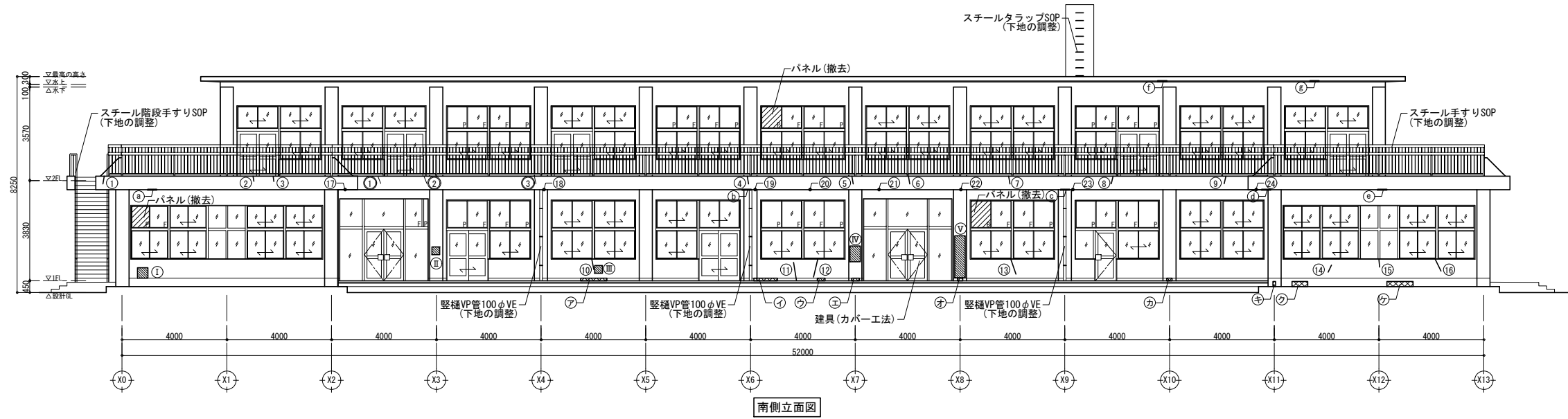
下地の区分欄の略号				C：コンクリート下地、コンクリートブロック下地、ALC下地、押出成型セメント板下地 S：軽量鉄骨下地 鋼製床組み下地 W：木造下地 P F：ポリスチレンフォーム床下地(床下地のみ) S F：鋼製根太組下地 M：モルタル金ゴテ				改修内容凡例(改修前)				改修内容凡例(改修後)			
既				A：仕上げ撤去 D：図示の下地共撤去 B：図示の仕上げ撤去 E：下地の調整 C：下地共撤去 F：既存のまま				改				a：仕上げ新設 d：図示の下地共新設 b：図示の仕上げ新設 e：塗装の塗り替え c：下地共新設 f：既存のまま			

既存内部仕上げ														改修後内部仕上げ														
階	室名	下地	床	改修内容	下地	幅木	H	改修内容	下地	天井	廻縁	天井高	備考	室名	下地	床	改修内容	下地	幅木	H	改修内容	下地	天井	廻縁	天井高	備考		
1階	中学部 1年2年3年教室	M	FS 更衣スペース: タイルカーペット	B M B	WB UC	100	E	M 普通合板t=12+ビニルクロス張り S 腰壁:普通合板t=12 羽目板t=12 UC	B S F	GB-Rt=9.5下地 DR(フラット)t=9	V	F	2,700	SUS製床見切り材(撤去) CR(撤去) CR吊(取外し) アルミ製枠黒板(撤去)	中学部 1年2年3年教室	M	FS(A) 更衣スペース: FS(A)	b M b	WB UC	100	e	M 普通合板t=12 揭示用クロス張り S (-部既存下地 GB-Ft=15+15を含む) S 腰壁:普通合板t=12 羽目板t=12 UC	b S f	GB-Rt=9.5下地 DR(フラット)t=9	V	f	2,700	CR吊(再取付け) アルミ製枠ホワイトボード(新設)
	高等部昇降口	M	合成樹脂塗床材塗り FS	B M B	EP	100	E	M EP	E M	段差:EP	V	E	スラブ表し	視覚障がい者誘導シート(撤去)	高等部昇降口	M	合成樹脂塗床材塗り FS(A)	b M b	EP	100	e	M EP	e M	段差:EP	V	e	スラブ表し	視覚障がい者誘導シート(新設)
	中学部準備室	M	FS	B M	EP	100	E	M EP	E S	GB-D	V	F	2,700	ミニキッチンIH仕様 W900(撤去) CR(既存のまま)	中学部準備室	M	FS(A)	b M	EP	100	e	M EP	e S	GB-D	V	f	2,700	ミニキッチンIH仕様(新設) CR(既存のまま)
	物品庫	M	FS	B M	EP	100	E	M EP 孔あき石膏ボードt=9.5	E W F W	合板t=12 SOP 孔あき石膏ボードt=9.5	V, W W	E C	3,140 2,500		物品庫	M	FS(A)	b M	EP	100	e	M EP 孔あき石膏ボードt=9.5	e W f W	GB-Rt=12.5 EP GB-D	V, W W	e c	3,140 2,500	
	音楽室	M	FS	B M B	WB SOP	100	E	M EP 腰壁:ラワンリブ壁羽目張りSOP	E S B, E	GB-Rt=9.5下地 DR(フラット)t=9	V	F	2,700	CR(取外し)	音楽室	M	FS(A)	b M S	WB SOP GB-Rt=12.5+12.5 WB	100	e d	M EP S 腰壁:ラワンリブ壁羽目張りSOP S 腰壁:GB-Rt=12.5+12.5 シナ合板t=5.5 UC	e S d	GB-Rt=9.5下地 DR(フラット)t=9	V	f	2,700	CR(再取付け)
	中学部昇降口	M	磁器質タイル張り タイルカーペット	F M F	EP	100	E	M 内装用複層仕上塗材吹付	E S	GB-Rt=9.5下地 DR(フラット)t=9	V	F	3,000	框:御影石敷き(既存のまま)	中学部昇降口	M	磁器質タイル張り タイルカーペット	f M f	EP	100	e	M 内装用複層仕上塗材吹付	e S	GB-Rt=9.5下地 DR(フラット)t=9	V	f	3,000	框:御影石敷き(既存のまま)
	事務室	M	タイルカーペット	A M	EP	100	E	M EP	E S	GB-D	V	B, F	2,700	ミニキッチンIH仕様 W900(撤去)	個別指導室(3)	M	FS(A)	a M	EP	100	e	M EP	e S	GB-D	V	b, f	2,700	
	シャワー室	M	KS	F M	VB	100	F	M 耐水石膏ボード ビニルクロス張り	F W	GB-D	V	F	2,550		シャワー室	M	KS	f M	VB	100	f	M 耐水石膏ボード ビニルクロス張り	f W	GB-D	V	f	2,550	
	洗濯室	M	タイルカーペット 段差撤去部分: タイルカーペット	B M D	EP	100	E	M EP	E W	GB-D	V	F	2,550	洗濯機置場(撤去)	女子更衣室(2)	M	FS(A)	b, d M	EP	100	e	M EP	e W	GB-D	V	f	2,550	
	電気室	C	モルタル金鍍押え	F C	モルタル塗り	100	F	C モルタル塗り	D, F C	白セメント吹付	F		スラブ表し 3650		電気室	C	モルタル金鍍押え	f C	モルタル塗り	100	f	C モルタル塗り	d, f C	白セメント吹付	f		スラブ表し 3650	
自家発電機室	C	モルタル金鍍押え	F C	モルタル塗り	100	F	C モルタル塗り	F C	白セメント吹付	F		スラブ表し 3950		自家発電機室	C	モルタル金鍍押え	F C	モルタル塗り	100	F	C モルタル塗り	F C	白セメント吹付	F		スラブ表し 3950		
2階	織物室	M	FS	B, D M	WB UC	100	D, E	M 普通合板t=12+ビニルクロス張り S 腰壁:普通合板t=12 羽目板t=12 UC	B, D S D, F	GB-Rt=9.5下地 DR(フラット)t=9	V	B, F	2,700	CR(既存のまま) アルミ製枠黒板(撤去)	織物室	M	FS(A)	b M	WB UC	100	e	M 普通合板t=12 揭示用クロス張り S 腰壁:普通合板t=12 羽目板t=12 UC S GB-Ft=12.5+12.5(114条区画) 普通合板+揭示用クロス張り	b S f d	GB-Rt=9.5下地 DR(フラット)t=9	V	b f	2,700	CR(既存のまま) アルミ製枠ホワイトボード(新設)
	情報ルーム	M	FS	B, D M	WB UC	100	D, E	M 普通合板t=12+ビニルクロス張り S 腰壁:普通合板t=12 羽目板t=12 UC	B, D S D, F	GB-Rt=9.5下地 DR(フラット)t=9	V	C	2,700	CR(撤去) アルミ製枠黒板(撤去)	図書室	M	FS(A)	b M S	WB UC GB-Ft=12.5+12.5 WB	100	e d	M 普通合板t=12 揭示用クロス張り S 腰壁:普通合板t=12 羽目板t=12 UC S GB-Ft=12.5+12.5(114条区画) 普通合板+揭示用クロス張り	b S f d	GB-Rt=9.5下地 DR(フラット)t=9	V	c	2,700	
	高等部 1年2年3年教室	M	FS	A M	WB UC	100	E	M 普通合板t=12+ビニルクロス張り S 腰壁:普通合板t=12 羽目板t=12 UC	B S F	GB-Rt=9.5下地 DR(フラット)t=9	V	F	2,700	SUS製床見切り材(撤去) CR(撤去) アルミ製枠黒板(撤去)	高等部 1年2年3年教室	M	FS(A)	a M	WB UC	100	e	M 普通合板t=12 揭示用クロス張り S 腰壁:普通合板t=12 羽目板t=12 UC	b S f	GB-Rt=9.5下地 DR(フラット)t=9	V	f	2,700	アルミ製枠ホワイトボード(新設)
	高等部準備室	M	FS	A M	EP	100	E	M EP	E S	GB-D	V	F	2,700	ミニキッチンIH仕様 W900(撤去) CR(既存のまま)	高等部準備室	M	FS(A)	a M	EP	100	e	M EP	e S	GB-D	V	f	2,700	ミニキッチンIH仕様 W1200(新設)

下地の区分欄の略号	C: コンクリート下地、コンクリートブロック下地、ALC下地、押出成型セメント板下地 S: 軽量鉄骨下地 鋼製床組み下地 W: 木造下地 P: ポリスチレンフォーム床下地(床下地のみ) S F: 鋼製根太組下地 M: モルタル金ゴテ	改修内容凡例(改修前)	改修内容凡例(改修後)
既	A: 仕上げ撤去 D: 図示の下地共撤去 B: 図示の仕上げ撤去 E: 下地の調整 C: 下地共撤去 F: 既存のまま	改	a: 仕上げ新設 d: 図示の下地共新設 b: 図示の仕上げ新設 e: 塗装の塗り替え c: 下地共新設 f: 既存のまま

山梨大学施設・環境部				山梨大学(武田1(附特))校舎		工事名	
担当		一級建築士事務所登録(長野) 事務所 77312号 一級建築士登録 第208750号 関口 浪男 〒381-0012 長野市柳原2360番地4 TEL 026(286)8300		山梨大学(武田1(附特))校舎(Ⅲ期)改修設計業務		山梨大学(武田1(附特))校舎(Ⅲ期)改修工事 仕上表(2)	
担当		検査員 湯本 春日 設計指導員 小出 小阪 担当者		設計者 湯本 春日 氏名		図面番号 A1: - A3: - A-03	

既存内部仕上げ														S 普通合板t=12														改修後内部仕上げ													
階	室名	下地	床	改修内容	下地	幅木	H	改修内容	下地	壁	改修内容	下地	天井	廻縁	改修内容	天井高	備考	室名	下地	床	改修内容	下地	幅木	H	改修内容	下地	壁	改修内容	下地	天井	廻縁	改修内容	天井高	備考							
2階	更衣室③	M	タイルカーペット	A M	EP	100	E	M	EP	E S	GB-D	V	C			2,380		男子更衣室(1)	M	FS(A)	a M	EP	100	e	M	EP	b, e	S	GB-D	V	c		2,380								
									M	プリント合板張り H=1200	B							男子更衣室(2)																							
	更衣室① 更衣室②	M	タイルカーペット	A M	EP	100	E	M	EP	E S	GB-D	V	D, F			2380		更衣室① 更衣室②	M	FS(A)	a M	EP	100	e	M	EP	e	S	GB-D	V	d, f		2,380								
共通	廊下	M	FS	A M	WB UC	100	E	M	普通合板t=12 ビニルクロス張り 腰壁:普通合板t=12 羽目板t=12 UC	B F S	GB-Rt=9, 5下地 DR(フラット)t=9	V	D, F			2,700	掲示板(既存のまま)	廊下	M	FS(A)	a M	WB UC	100	e	M	普通合板t=12 掲示板クロス張り 腰壁:普通合板t=12 羽目板t=12 UC	b f S	GB-Rt=9, 5下地 DR(フラット)t=9	V	d, f		2,700	掲示板(既存のまま)								
	男子便所 女子便所	M	FS	F M	床材巻き上げ	100	F	M	EP メラミン化粧 ソリッドパネル張りt=6	F S	ケイカル板t=6 EP	V	F			2,550		男子便所 女子便所	M	FS(一部張替)	f M	床材巻き上げ	100	f	M	EP メラミン化粧 ソリッドパネル張りt=6	f S	ケイカル板t=6 EP	V	f		2,550									
	SK	M	FS	A M	床材巻き上げ	100	B	M	ケイカル板t=6.0 EP-G	E S	ケイカル板t=6.0 EP-G	V	F			2,150		SK	M	FS(A)	a M	床材巻き上げ	100	b	M	ケイカル板t=6.0 EP-G	e S	ケイカル板t=6.0 EP-G	V	f		2,150									
				S	床材巻き上げ	100	B	S	ケイカル板t=6.0 EP-G	E						2,600					S	床材巻き上げ	100	b	S	ケイカル板t=6.0 EP-G	e					2,600									
	内部階段室	M	合成樹脂塗床材塗り FS	B M B	EP		E	M	EP	E S	GB-Rt=9, 5下地 DR(フラット)t=9 段裏:EP	V	F	スラブ表し				視覚障がい者誘導シート(撤去) 手摺:SOP(下地の調整) 掲示板(既存のまま) 掲示板(既存のまま)	内部階段室	M	合成樹脂塗床材塗り FS(A)	b M b	EP		e	M	EP	e S M	GB-Rt=9, 5下地 DR(フラット)t=9 段裏:EP	V	f	スラブ表し			視覚障がい者誘導シート(新設) 手摺:SOP(塗装の塗替え) 掲示板(既存のまま) 掲示板(既存のまま)						
																			EVホール	M	FS(A)	d M	WB UC	100	d	S	普通合板t=12 掲示板クロス張り 腰壁:普通合板t=12 羽目板t=12 UC	d S	GB-Rt=9, 5下地 DR(フラット)t=9	V	d		2,700	Exp. Jカバー(新設)							
下地の区分欄の略号		C: コンクリート下地、コンクリートブロック下地、ALC下地、押出成型セメント板下地 S: 軽量鉄骨下地 鋼製床組み下地 W: 木造下地 P F: ポリスチレンフォーム床下地 (床下地のみ) S F: 鋼製根太組下地 M: モルタル金ゴテ												改修内容凡例(改修前) 既 A: 仕上げ撤去 D: 図示の下地共撤去 存 B: 図示の仕上げ撤去 E: 下地の調整 C: 下地共撤去 F: 既存のまま												改修内容凡例(改修後) 改 a: 仕上げ新設 d: 図示の下地共新設 修 b: 図示の仕上げ新設 e: 塗装の塗り替え c: 下地共新設 f: 既存のまま															
														山梨大学施設・環境部														 一級建築士事務所登録(長野) 登録77312号 管理建築士 一級建築士登録 第208750号 関口 浪男 〒381-0012 長野市柳原2360番地4 TEL 026(296)8300 設計体制及び検査 検査員 設計指導 担当者 担当者 湯本 春日 小出 小阪 設計者 山梨大学(武田1(附特))校舎 氏名 第323511号 春日 仁一 工事名 山梨大学(武田1(附特))校舎(Ⅲ期)改修工事 図面名 仕上表(3) 縮尺 A1: - A3: - 図面番号 A-04													

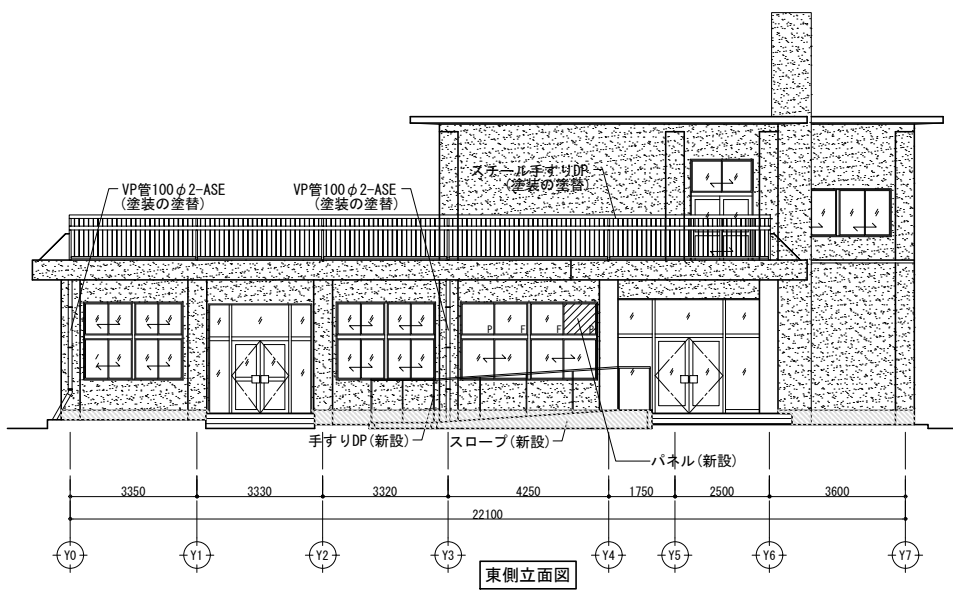
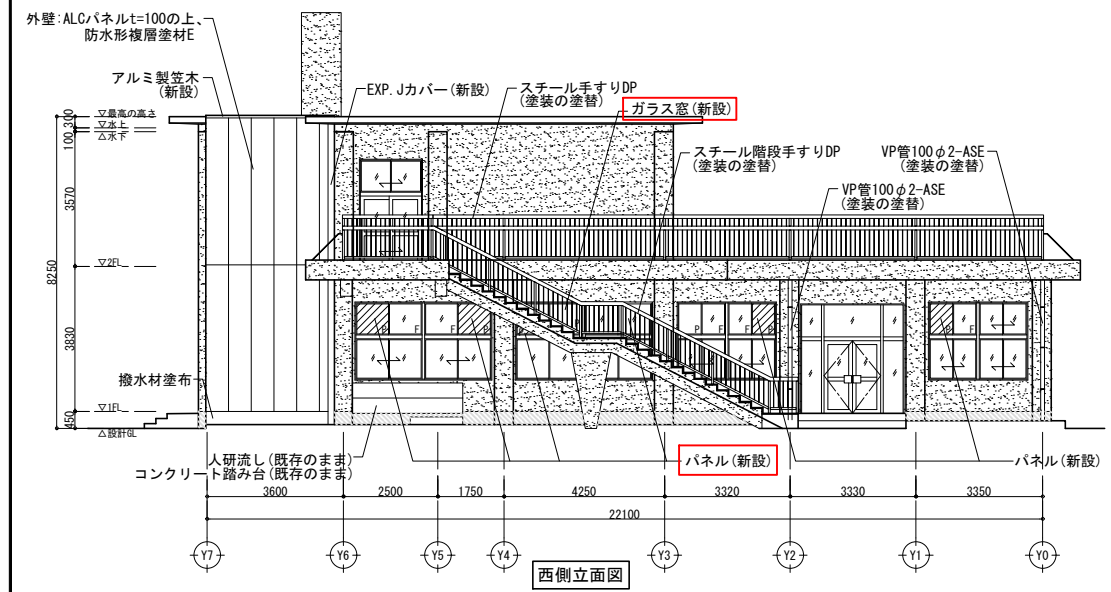
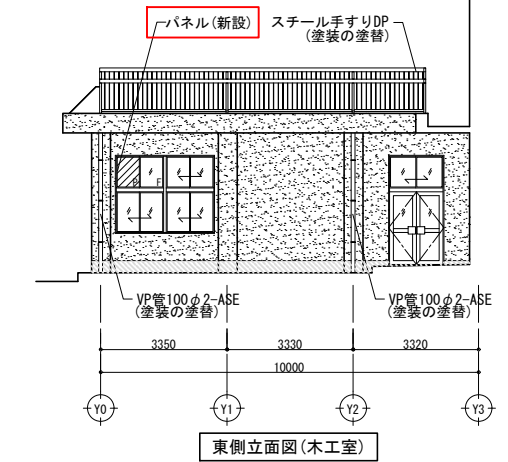
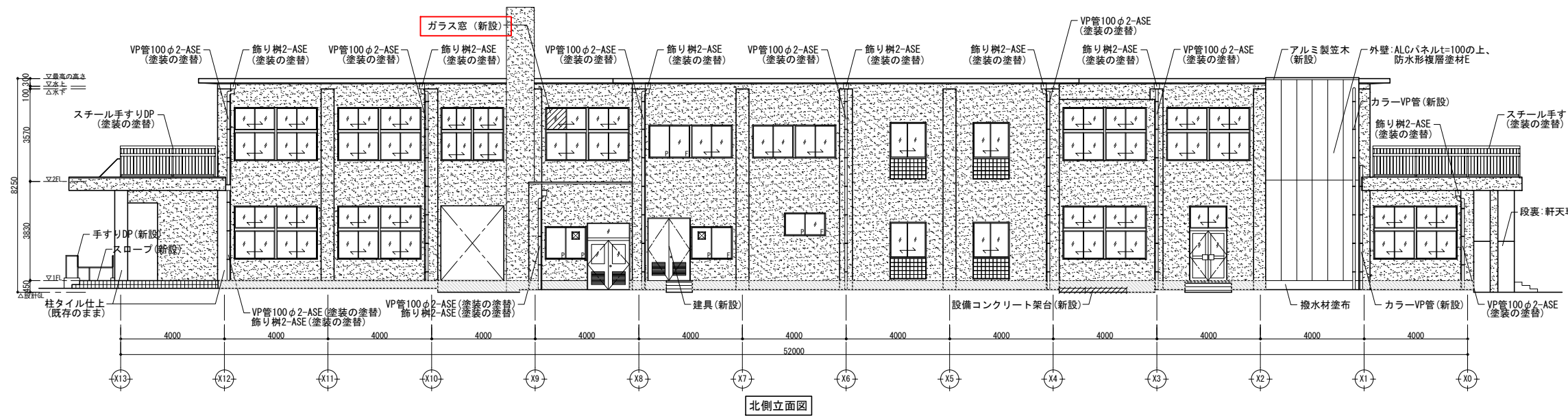
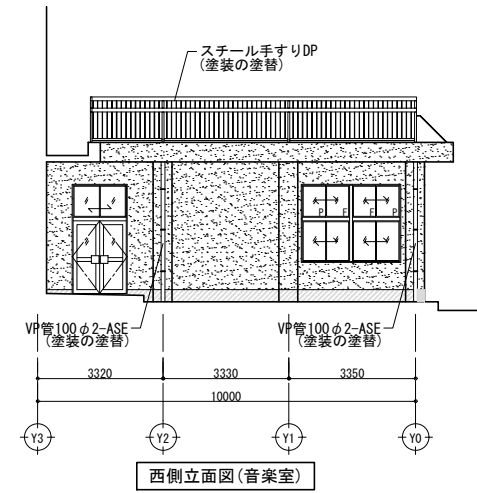
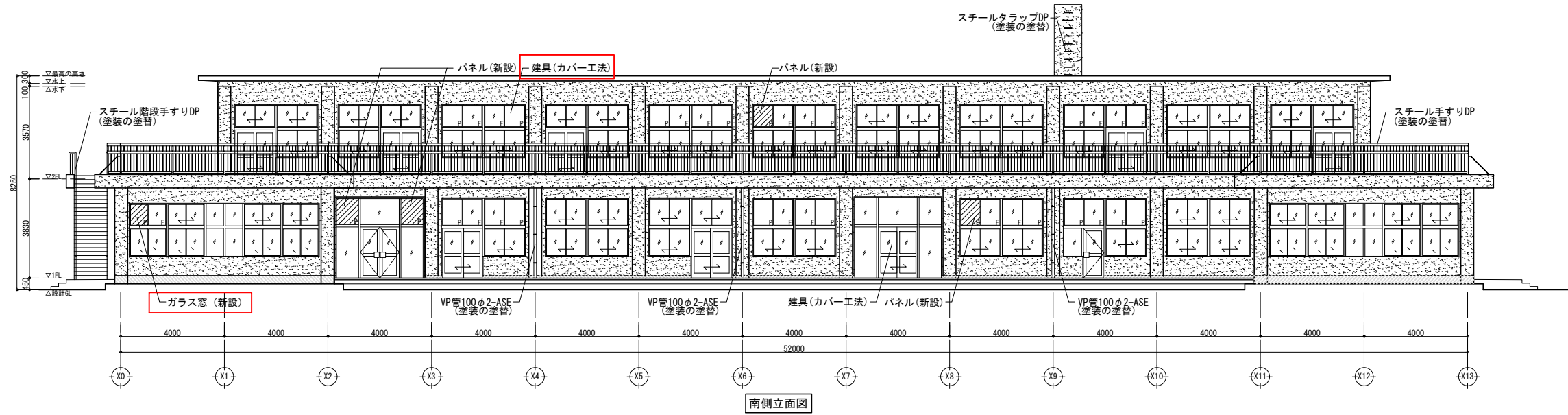


外壁改修 施工数量表

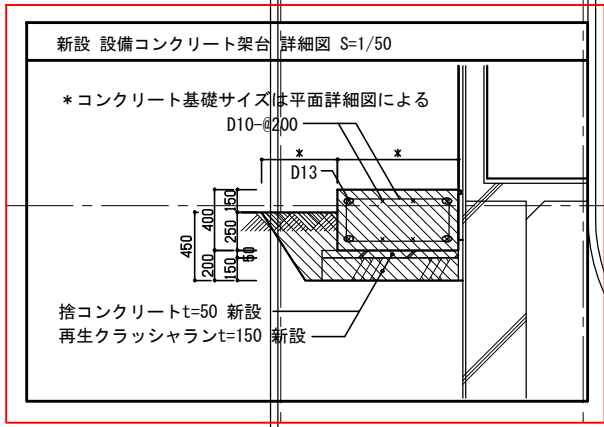
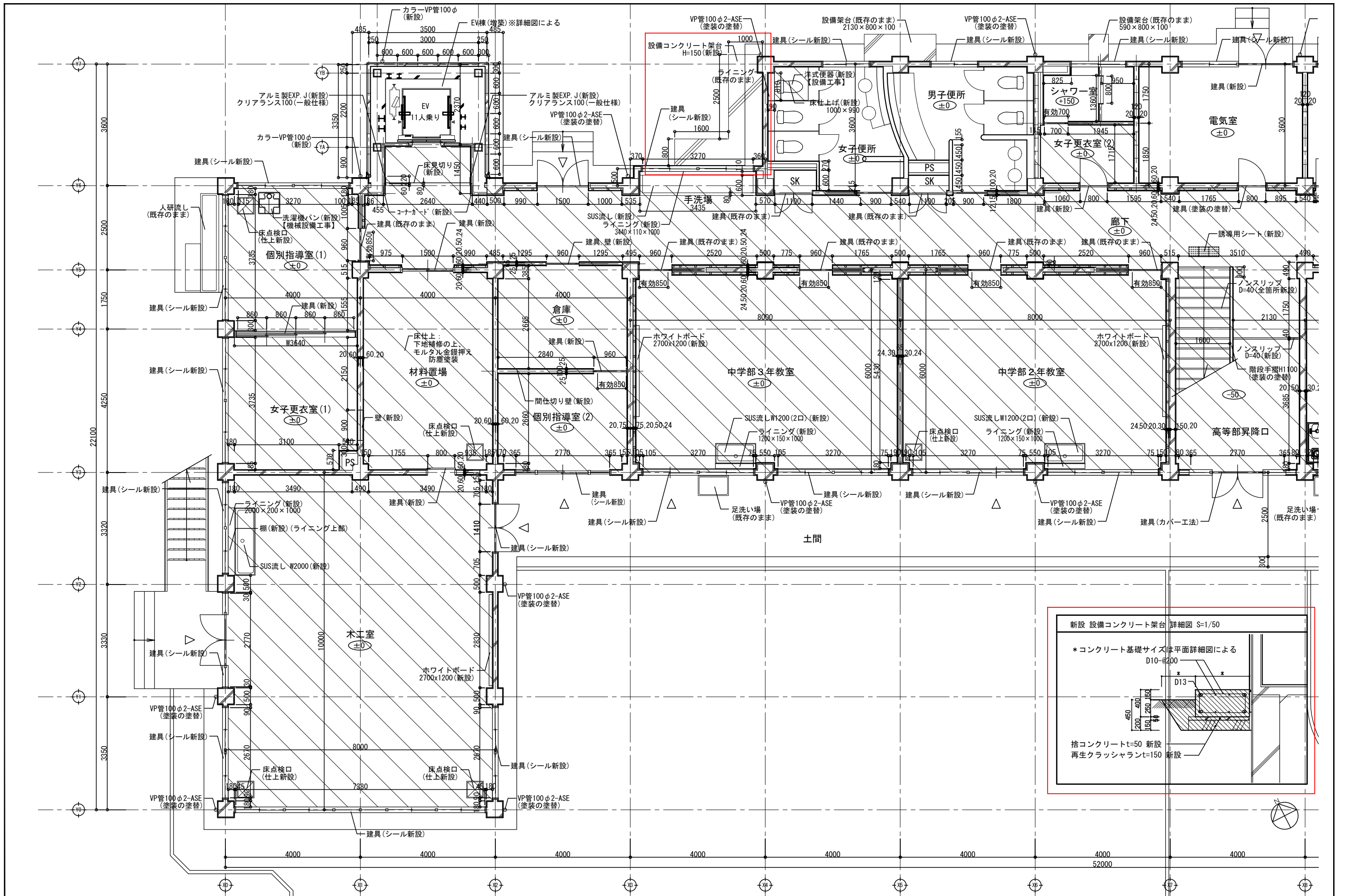
部 位	改修適用箇所	状 態	改修工法	参考数量	単 位
外壁面	クラック (軒天含む)	幅0.2mm~1.0mm	エポキシ樹脂注入工法	32.1	m
		幅1.0mm~	Uカットシール工法	6.5	m
	モルタル浮き		アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入	7.4	m ²
	基礎巾木 モルタル浮き		アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入	1.1	m ²
	塗膜浮き		塗膜除去及び下地調整+模様合わせ	0.2	m ²
軒天	塗膜浮き		塗膜除去及び下地調整+模様合わせ	8.7	m ²

※施工数量調査の上、数量確認・協議とする
※改修面は全て掃除を行う

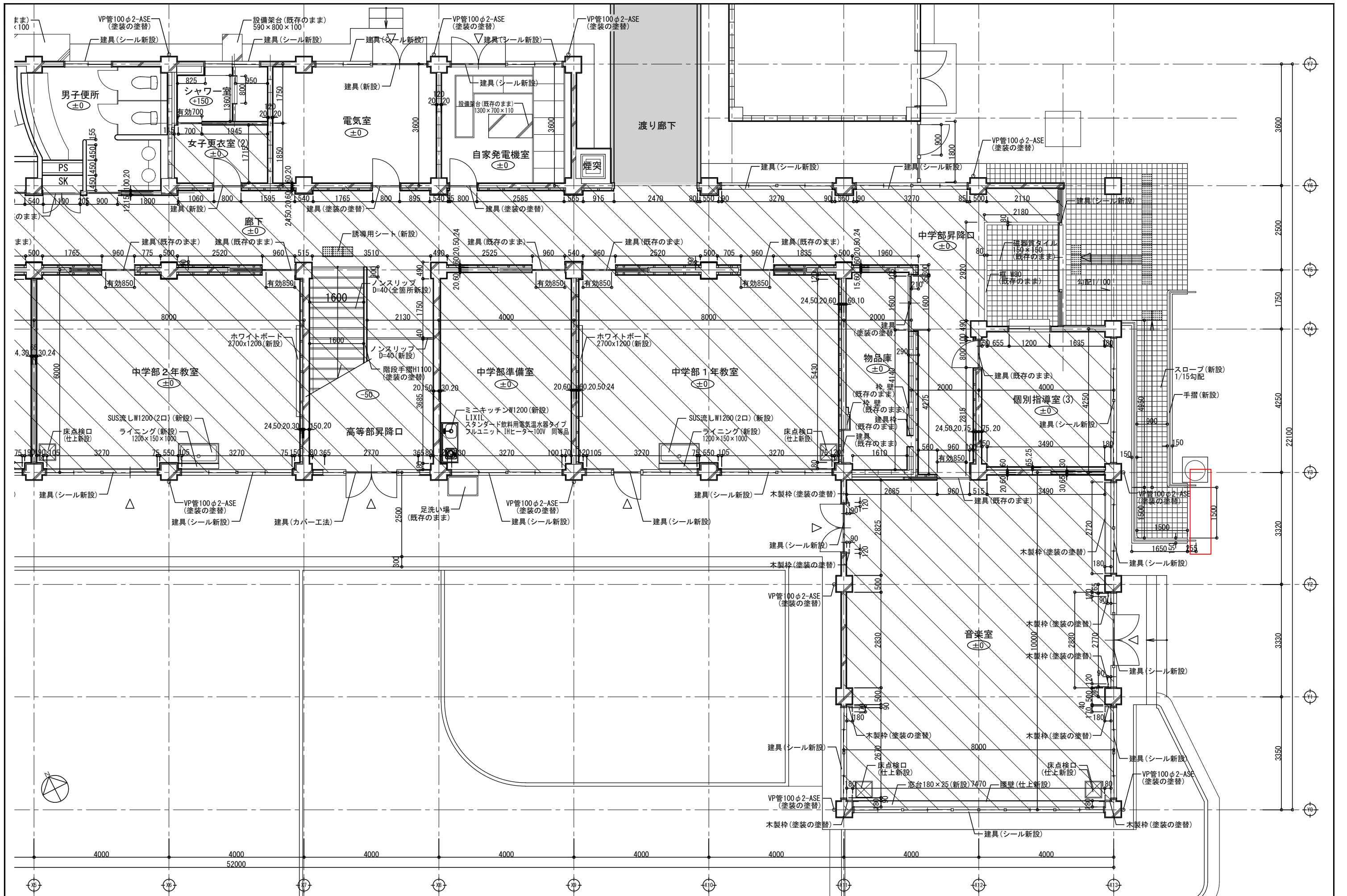
<ul style="list-style-type: none"> ① 外壁クラック(幅0.2~1.0mm)を示す ② 外壁クラック(幅1.0mm~)を示す ③ 軒天クラック位置を示す ④ 外壁モルタル浮きを示す 	<ul style="list-style-type: none"> ⑤ 外壁基礎巾木モルタル浮きを示す ⑥ 外壁塗膜浮きを示す ⑦ 軒天塗膜浮きを示す 	<ul style="list-style-type: none"> ⑧ 撤去部分を示す 	山梨大学施設・環境部 担当	AEI 株式会社 一級建築士事務所登録(長野) 第7712号 管理建築士 一級建築士登録 第208750号 関口 浪男 〒381-0012 長野市柳原2360番地4 TEL 026(296)8300 設計体制及び検査 検査員 湯本 春日 設計者 小出 小販 担当者 小販	工事名 山梨大学(武田1(附特))校舎(Ⅲ期)改修工事 立面図(改修前) 図面番号 設計者 一級建築士登録 第323511号 春日 仁 縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200	図面番号 A-10
---	---	---	------------------	---	---	--------------



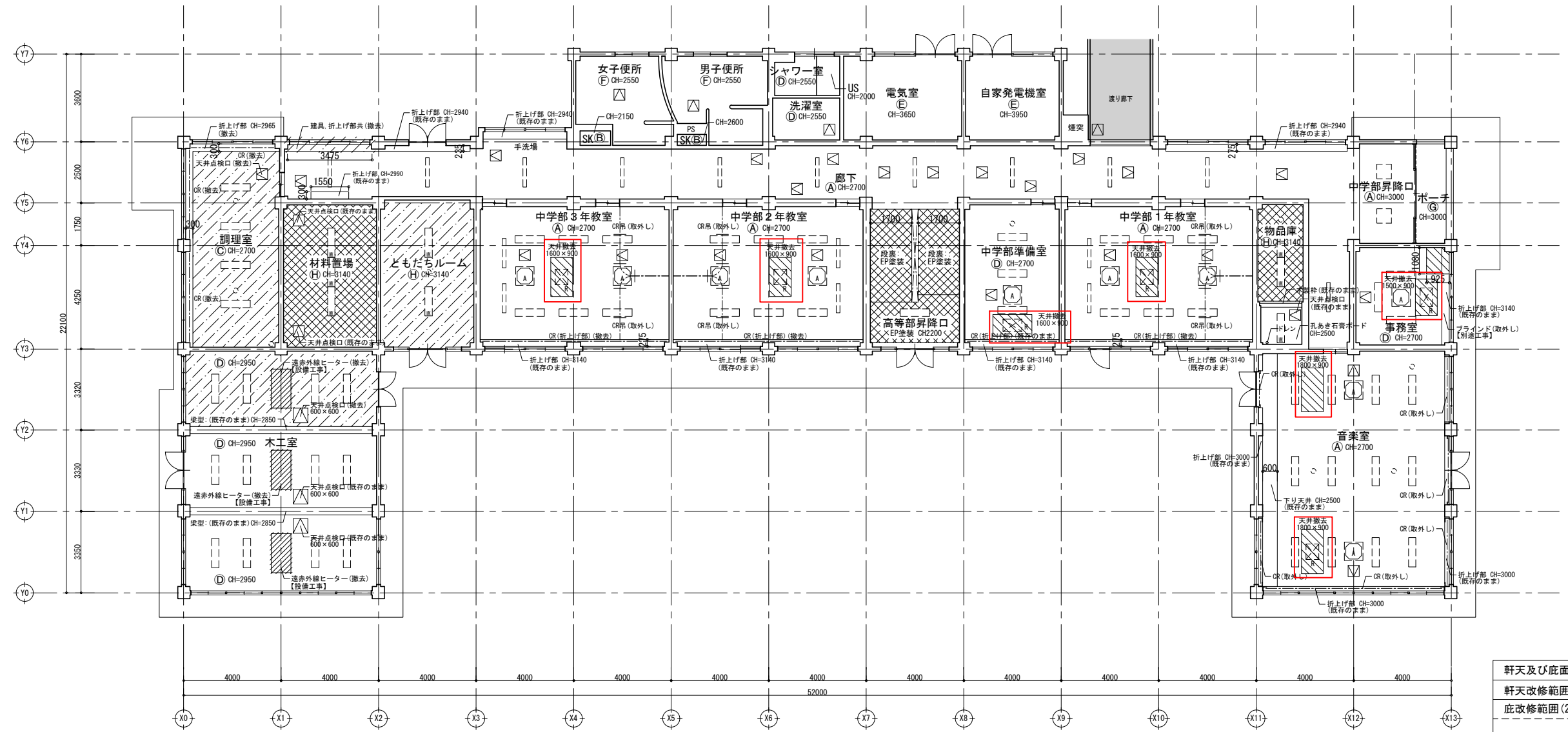
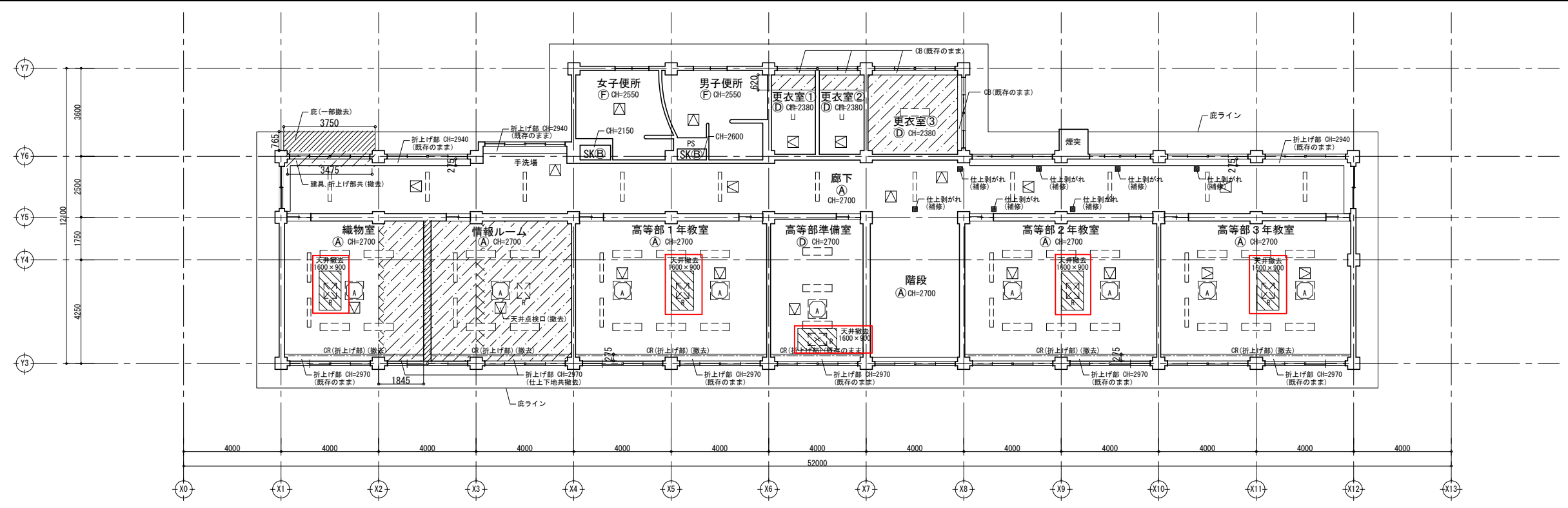
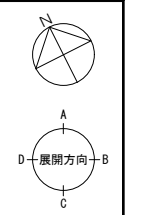
● ポリマーセメント系 基礎巾木用塗材 ■ 可とう形改修塗材RE □ 特記なき限り既存のまま	山梨大学施設・環境部		ACA 株式会社 エーエーエー 一般建築士事務所登録(長野) 登録77312号 管理建築士 一級建築士登録 第208750号 関口 浪男 〒381-0012 長野市柳原2360番地4 TEL 026(296)8300		山梨大学(武田1(附特))校舎 (Ⅲ期)改修設計業務	工事名 山梨大学(武田1(附特))校舎(Ⅲ期)改修工事 立面図(改修後)
	担当	湯本 春日	小出 小阪	設計者 一級建築士登録 第323511号 春日 仁一	縮尺 A1 : 1/100 A3 : 1/200	図面番号 A-11



凡例	コンクリート壁を示す	床仕上げ 新設範囲を示す	山梨大学施設・環境部	AECA 株式会社 一級建築士事務所登録 (長野) 事務所 7712号 管理建築士 一級建築士登録 第208750号 関口 浪男 〒381-0012 長野市緑園2360番地4 TEL 026(296)8300 設計体制及び検査 検査員 設計担当 担当者 湯本 春日 小出 小阪	設計 山梨大学 (武田1 (附特)) 校舎 業務名 (四期) 改修設計業務 設計者 一級建築士登録 氏名 第323511号 春日 仁一	工事名 山梨大学 (武田1 (附特)) 校舎 (四期) 改修工事 図面名 1階平面詳細図 (1) (改修後) 縮尺 A1 : 1/50 A3 : 1/100	原図番号 A-16
	コンクリートブロック壁を示す	既存のままを示す					
	下段Lから仕上面までのレベル差を示す	改修範囲外を示す					
	外部への出入口を示す	床下点検口の位置を示す					



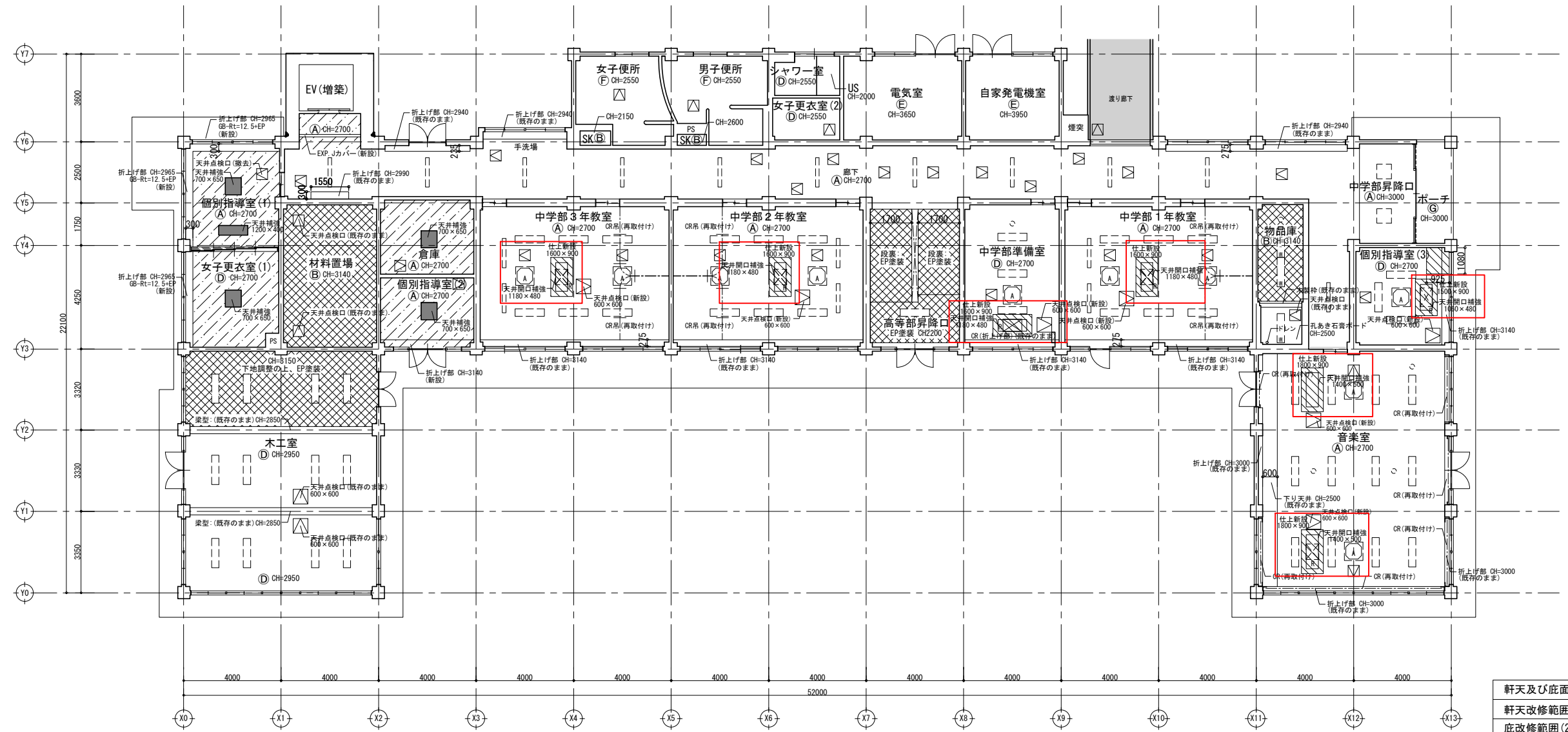
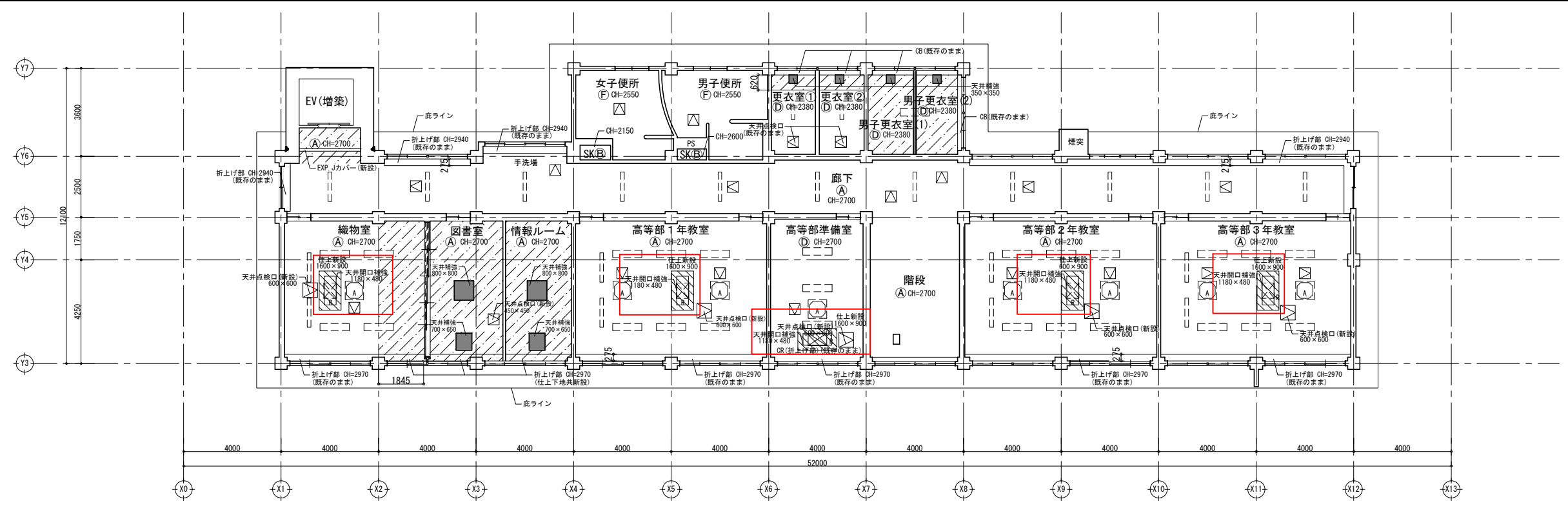
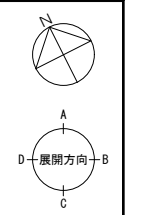
凡例		コンクリート壁を示す		床仕上げ 新設範囲を示す	担当	山梨大学施設・環境部	AEI 有限会社 一級建築士事務所登録(長野) 事務所 長野県長野市3-1-1 管理棟 長野県長野市3-1-1 電話 026(296)8300 〒381-0012 長野市東原2360番地4 TEL 026(296)8300 設計体制及び検査 検査員 設計担当 担当 湯本 春日 小出 小阪	山梨大学(武田1(附特))校舎 (Ⅲ期)改修設計業務 設計者 一級建築士登録 第323511号 春日 仁一	工事名 山梨大学(武田1(附特))校舎(Ⅲ期)改修工事 図面名 1階平面詳細図(2)(改修後) 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	図面番号 A-18
		コンクリートブロック壁を示す		既存のままを示す						
		下段Fから仕上面までのレベル差を示す		改修範囲外を示す						
		外部への出入口を示す		床下点検口の位置を示す						



軒天及び底面積(改修前)		
軒天改修範囲(1F)	(下地の調整)	135.5 m ²
底改修範囲(2F)	(下地の調整)	99.7 m ²
	(撤去)	2.9 m ²

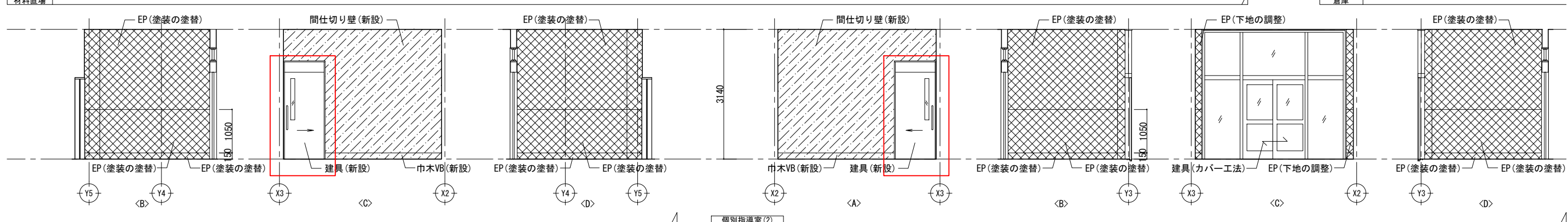
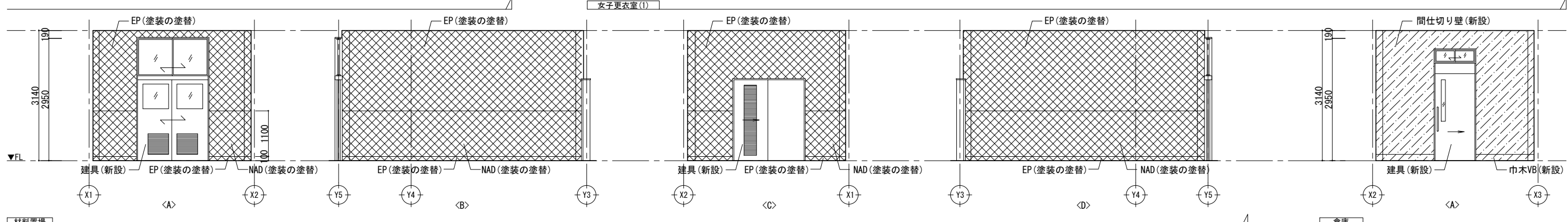
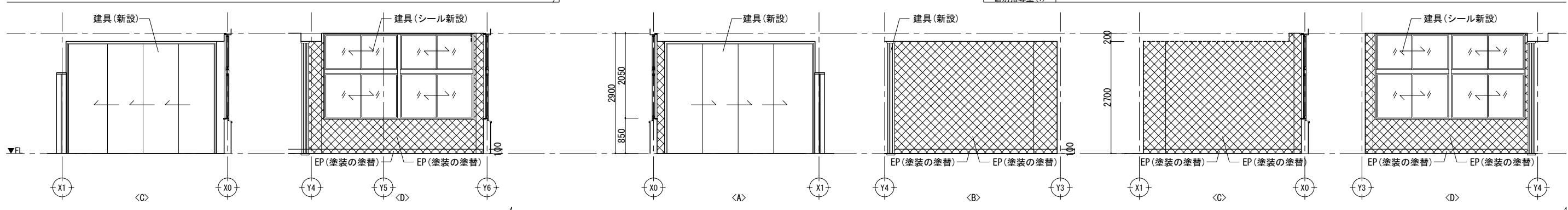
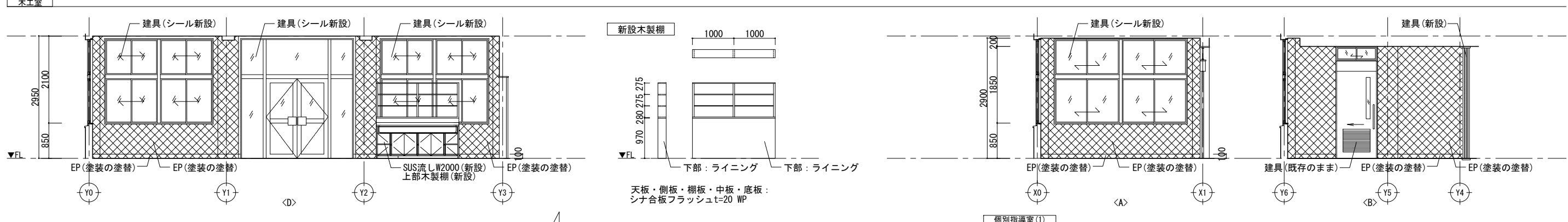
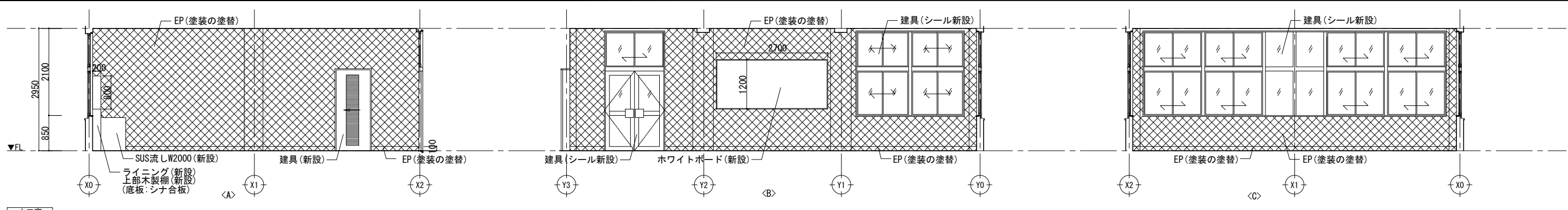
※改修面はすべて清掃を行う

(A) GB-Rt=9.5下地 DR(フラット)t=9	(E) 白セメント吹付	(I) 特記なき限り天井点検口(網線型) 450×450(アルミ・ホワイト)	(J) 改修範囲外を示す	(K) 既存のままを示す	担当 山梨大学施設・環境部	AECA 株式会社 一級建築士事務所登録(長野) 第7712号 管理建築士登録 第208750号 関口 浪男 〒381-0012 長野市穂原2360番地4 TEL 026(296)8300 設計体制及び検査 検査員 設計担当 担当 湯本 春日 小出 小阪	設計者 山梨大学(武田1(附特))校舎 業務名 (Ⅲ期)改修設計業務 氏名 一級建築士登録 第323511号 春日 仁一	工事名 山梨大学(武田1(附特))校舎(Ⅲ期)改修工事 図面名 天井伏図(改修前) 縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200	A-23
(B) GB-Rt=9.5 EP	(F) ケイ酸カルシウム板張りt=6+VP	(L) エアコン 900×900	(M) 改修範囲外を示す						
(C) GB-St=9.5 EP	(G) GB-St=9.5下地 耐湿ロックワール天井板(ストライプ網)t=12	(N) 全熱交換器 630×520	(O) 仕上撤去の範囲を示す	(P) 仕上撤去の範囲を示す					
(D) GB-Dt=9.5	(H) 合板t=12 SOP	(R) 撤去部分を示す	(Q) 下地調整の範囲を示す	(S) 下地調整の範囲を示す					



軒天及び底面積(改修後)	
軒天改修範囲(1F) (塗装の塗替)	135.5 m ²
底改修範囲(2F) (塗装の塗替)	99.7 m ²
※仕上: 軒天専用塗料(ノキテンファインS)	

(A) GB-Rt=9.5下地 DR(フラット)t=9	(E) 白セメント吹付	(I) 特記なき限り天井点検口(縦線型) 450×450(アルミ・ホワイト)	(M) 改修範囲外を示す	(N) 既存のままを示す	担当	山梨大学施設・環境部	AECA 株式会社 一級建築士事務所登録(長野) 長野7712号 管理建築士 一級建築士登録 第208750号 関口 遼男 〒381-0012 長野市緑豊2360番地4 TEL 026(296)8300 設計体制及び検査 検査員 設計担当 担当 湯本 春日 小出 小阪	設計者 山梨大学(武田1(附特))校舎 (Ⅲ期)改修設計業務 設計者 一級建築士登録 第323511号 春日 仁一	工事名 山梨大学(武田1(附特))校舎(Ⅲ期)改修工事 天井伏図(改修後) 図面番号 A-24
(B) GB-Rt=9.5 EP	(F) ケイ酸カルシウム板張りt=6+VP	(J) エアコン 900×900	(O) 仕上げ新設の範囲を示す						
(C) GB-St=9.5 EP	(G) GB-St=9.5下地 耐湿ロックウール天井板(ストライプ)t=12	(K) 全熱交換器 630×520	(P) 仕上げ下地共 新設の範囲を示す						
(D) GB-Dt=9.5			(Q) 塗装の塗替の範囲を示す						



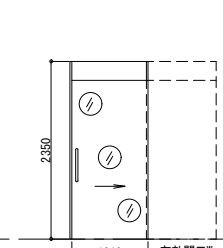
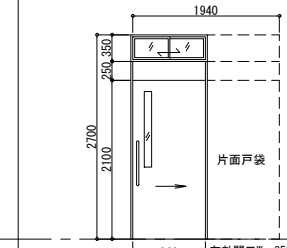
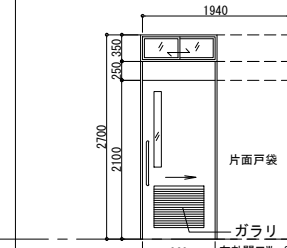
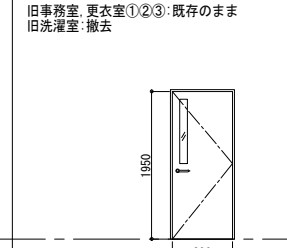
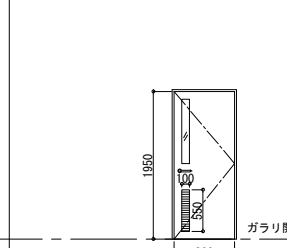
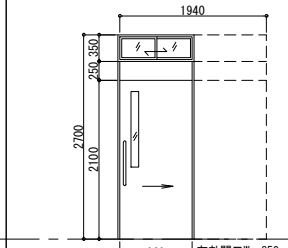
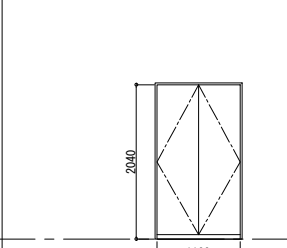
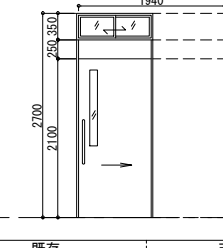
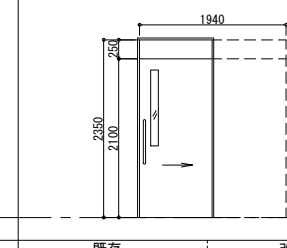
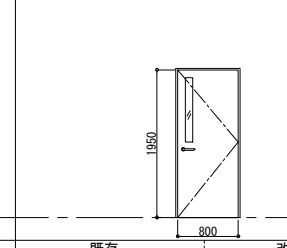
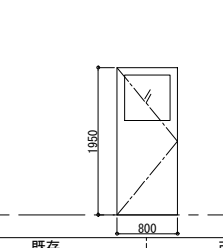
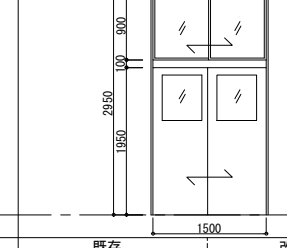
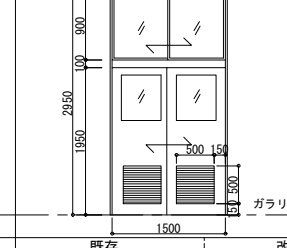
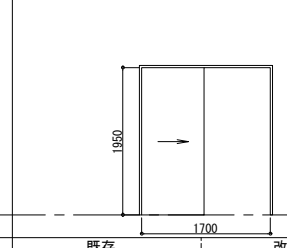
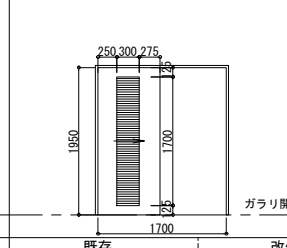
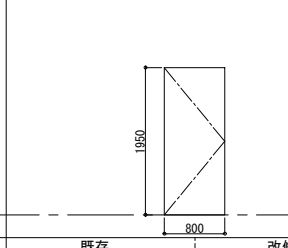
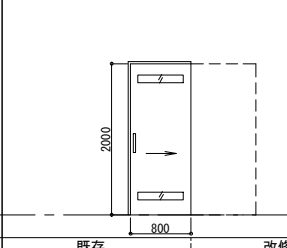
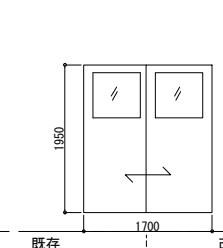
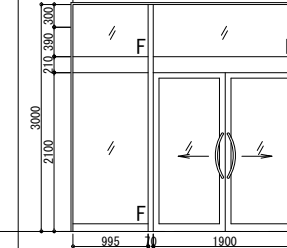
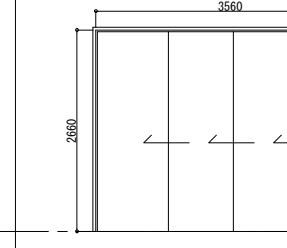
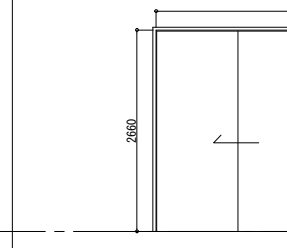
	仕上げ下地共新設
	仕上げ新設
	塗装の塗替
	既存のまま

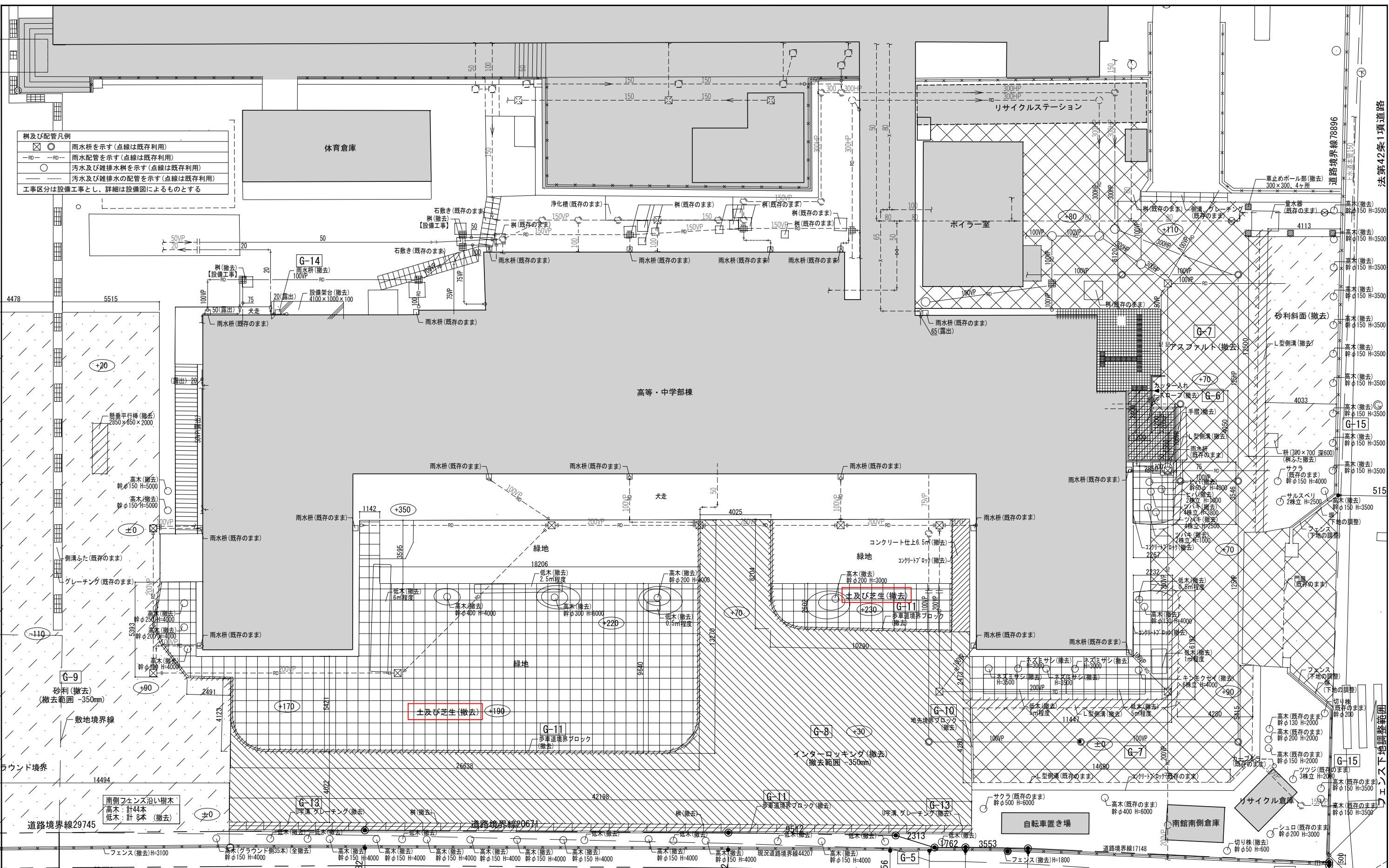
担当	山梨大学施設・環境部
----	------------

担当	山梨大学施設・環境部
----	------------

ACA 株式会社 一級建築士事務所登録 (長野) 事務所 77312号 管理建築士 一級建築士登録 第208750号 関口 浪男 〒381-0012 長野市柳原2360番地4 TEL 026(296)8300 設計体制及び検査 検査員 設計指導員 担当者 担当 湯本 春日 小出 小阪				設計者 山梨大学 (武田1 (附特)) 校舎 (Ⅲ期) 改修設計業務 氏名 一級建築士登録 第323511号 春日 仁一
---	--	--	--	---

工事名	山梨大学 (武田1 (附特)) 校舎 (Ⅲ期) 改修工事 展開図 (1) (改修後)
縮尺	A1 : 1/50 A3 : 1/100
図面番号	A-26

符号・数量 (LSD) 1 4箇所	(LSD) 2 2箇所	(LSD) 3 1箇所	(LSD) 4 既存のまま、撤去 5箇所	(LSD) 4 新設 1箇所	(LSD) 5 15箇所	(LSD) 6 塗装の塗替 4箇所
使用箇所・防火仕様 各階 男女便所	中学部準備室、高等部準備室	調理室	個別指導室(3)等 (旧事務室、洗濯室、更衣室①②③) 旧事務室、更衣室①②③: 既存のまま 旧洗濯室: 撤去	女子更衣室(2) (旧洗濯室)	各階教室	SK
						
型式・防音・エアタイト仕様 片引きハンガードア 40・129・ 軽量鋼製・ダイヤパッキン アクリル板かすみE5 樹脂製引き手L=450 自閉制動装置付	改修後 2段片引きドア引違い窓(片面戸袋付) 40・245・5・ 化粧鋼板仕上 上段: フロートE5 下段: 学校用強化ガラスE4 シリンダー本締錠・SUS製引き手L=600 自閉制動装置付	改修後 2段片引きドア引違い窓 40・ 化粧鋼板仕上 上段: フロートE5 下段: 学校用強化ガラスE4 シリンダー本締錠・SUS製引き手L=600 自閉制動装置付	改修後 片引きドア 40・ 化粧鋼板仕上 学校用強化ガラスE4 丁番・シリンダー本締錠 レバーハンドル・芯貫り ドアクローザ	改修後 片引きドア 40・ 焼付塗装(特共) 学校用強化ガラスE4 丁番・シリンダー本締錠 レバーハンドル・芯貫り ドアクローザ	改修後 2段片引きドア引違い窓 40・311・ 40・192・(普通室のみ) 化粧鋼板仕上 焼付塗装(特共) 学校用強化ガラスE4 上段: フロートE5 下段: 学校用強化ガラスE4 シリンダー本締錠・SUS製引き手L=600 自閉制動装置付	改修後 両開きドア 40・129・ 軽量鋼製 SOP シリンダー本締錠
符号・数量 (LSD) 7 1箇所	(LSD) 8 1箇所	(LSD) 9 2箇所				
使用箇所・防火仕様 1F 倉庫	1F 個別指導室(2)	2F 男子更衣室(1)(2)、図書室(旧情報ルーム)				
						
型式・防音・エアタイト仕様 片引きドア 40・135・ 40・311・ 焼付塗装(特共) 上段: フロートE5 下段: 学校用強化ガラスE4 シリンダー本締錠・SUS製引き手L=600 自閉制動装置付	改修後 2段片引きドア引違い窓 40・135・ 40・311・ 焼付塗装(特共) 上段: フロートE5 下段: 学校用強化ガラスE4 シリンダー本締錠・SUS製引き手L=600 自閉制動装置付	改修後 片引きドア 40・135・ 40・311・ 焼付塗装(特共) 学校用強化ガラスE4 SUS製引き手L=600 自閉制動装置付	改修後 片引きドア 40・ 焼付塗装(特共) 学校用強化ガラスE4 丁番・シリンダー本締錠 レバーハンドル・芯貫り ドアクローザ	改修後 片引きドア 40・ 焼付塗装(特共) 学校用強化ガラスE4 丁番・シリンダー本締錠 レバーハンドル・芯貫り ドアクローザ	改修後 2段片引きドア引違い窓 40・311・ 40・192・(普通室のみ) 化粧鋼板仕上 焼付塗装(特共) 学校用強化ガラスE4 上段: フロートE5 下段: 学校用強化ガラスE4 シリンダー本締錠・SUS製引き手L=600 自閉制動装置付	改修後 両開きドア 40・129・ 軽量鋼製 SOP
符号・数量 (WD) 1 1箇所	(WD) 2 撤去(扉のみ) 1箇所	(WD) 2 新設(扉のみ) 1箇所	(WD) 3 撤去(扉のみ) 1箇所	(WD) 3 新設(扉のみ) 1箇所	(WD) 4 撤去 1箇所	(WD) 5 1箇所
使用箇所・防火仕様 1F 材料置場	1F 材料置場	1F 材料置場	1F 木工室	1F 木工室	1F ともだちルーム	1F 旧洗濯室・シャワー室
						
型式・防音・エアタイト仕様 片引きドア 39・126・ シナベニア・SOP 透明ガラスE3	改修後 特共に撤去	改修後 2段両引きドア引違い窓 36・126・ シナベニア・SOP 透明ガラスE3 クレセント	改修後 2段両引きドア引違い窓 36・126・ シナベニア・EP 学校用強化ガラスE4 シリンダー錠	改修後 片引きドア 39・126・ シナベニア・SOP	改修後 片引きドア 39・126・ シナベニア・EP	改修後 片引きドア 39・126・ シナベニア・SOP メラミン化粧合板
符号・数量 (WD) 6 塗装の塗替 1箇所	(SSD) 1 1箇所	(SP) 1 新設 1箇所	(SP) 2 新設 1箇所			
使用箇所・防火仕様 1F 物品庫	1F 中学部昇降口	1F 個別指導室(1)、女子更衣室 (旧調理室)	2F 織物室、図書室、情報ルーム (旧情報ルーム)			
						
型式・防音・エアタイト仕様 両引きドア 36・126・ シナベニア・SOP 透明ガラスE3	改修後 両引きドア 36・126・ シナベニア・EP 透明ガラスE3	改修後 2段3連両引き戸-はめ殺し窓 ・125・ ステンレス H/L仕上 上段フロートE5 下段入り型E6.8 シリンダー本締錠・SUS製引き手L=600 自閉装置付	改修後 学校用多連引き戸(4枚引き) ・200・ 焼付塗装鋼板 引手、付属金物一式 SUSフラットレール	改修後 学校用多連引き戸(5枚引き) ・240・ 焼付塗装鋼板 引手、付属金物一式 SUSフラットレール		



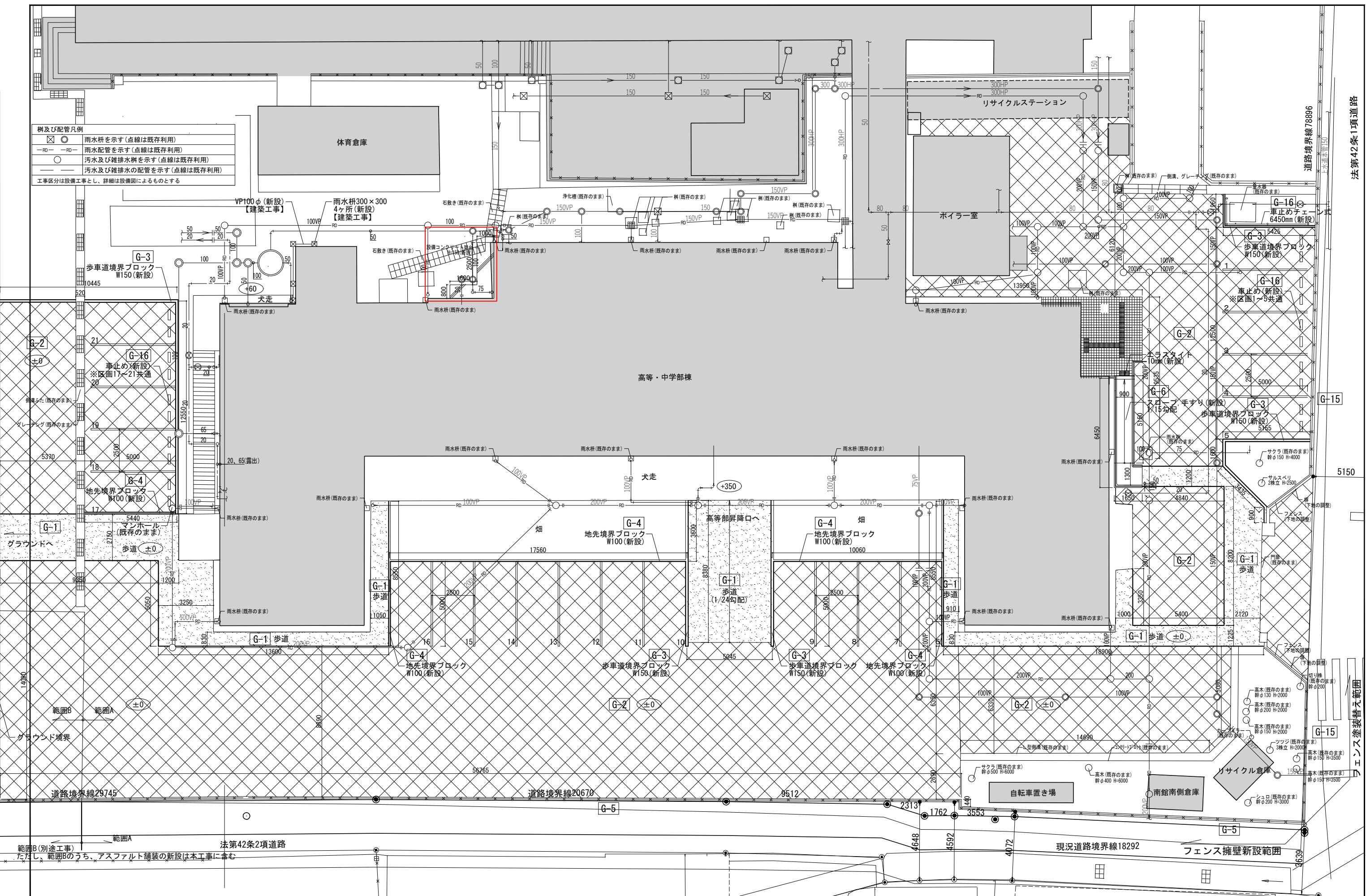
樹及び配管凡例

	雨水枡を示す(点線は既存利用)
	雨水配管を示す(点線は既存利用)
	汚水及び雑排水枡を示す(点線は既存利用)
	汚水及び雑排水の配管を示す(点線は既存利用)
工事区分は設備工事とし、詳細は設備図によるものとする	

範囲B(別途工事)
ただし、範囲Bのうち、砂利の撤去は本工事に含む

樹及び樹たの改修は、特記なき限り設備図によるものとする

凡例		砂利 撤去範囲を示す(G-9) 範囲A(約294m ²)、範囲B(約56m ²)	フェンス擁壁を示す(撤去長さ約78m)	歩道境界ブロック 撤去数量: 約110m(G-11)	地境ブロック 撤去数量: 約4.25m(G-10)	高木 高木撤去数量: 75本 (ネズミサシ、ツバキ、ヒバ等を含む)	低木 低木撤去数量: 約29m ² (H=1000以下)	担当	山梨大学施設・環境部				AECA 株式会社 一級建築士事務所登録(長野) 長野7712号 管理建築士 一級建築士登録 第208750号 関口 浪男 〒381-0012 長野市銀座2360番地4 TEL 026(296)8300 設計体制及び検査 検査員 設計者 担当者 担当者 湯本 春日 小出 小阪				山梨大学(武田1(附特))校舎 (四期)改修設計業務 設計者 山梨大学(武田1(附特))校舎 業務名 (四期)改修設計業務 図面名 山梨大学(武田1(附特))校舎(Ⅲ期)改修工事 外構図(改修前) 縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200 図面番号 A-44	
		インターロッキング 撤去範囲を示す(G-8)(約305m ²)							L型側溝 撤去数量: 約46m(G-12)	U型側溝 撤去数量: 約43m(G-13)(グレーチング蓋を含む)	コンクリートブロック 撤去数量: 約13.5m	樹及び樹たの改修は、特記なき限り設備図によるものとする 撤去数量: 約270m ²						



樹及び配管凡例

	雨水枡を示す(点線は既存利用)
	雨水配管を示す(点線は既存利用)
	汚水及び雑排水枡を示す(点線は既存利用)
	汚水及び雑排水の配管を示す(点線は既存利用)

工事区分は設備工事とし、詳細は設備図によるものとする

<p>アスファルト舗装 新設範囲を示す(G-2) 範囲A(約1222㎡)、範囲B(約56㎡)</p> <p>カラーアスファルト舗装 新設範囲を示す(G-1)(約155㎡)</p> <p>特記なき限り既存のままの範囲を示す</p>	<p>フェンス擁壁を示す(新設長さ約78m)</p> <p>歩道境界ブロック 新設数量: 約63m(G-3)</p> <p>地先境界ブロック 新設数量: 約33m(G-4)</p>	<p>車止め 新設数量: 20ヶ所(10セット)(G-16) ※2ヶ所で1セット</p> <p>車止めチェーン式 新設数量: 6.45m</p> <p>雨水枡 新設数量: 4ヶ所(増築EV棟)</p> <p>白線引き 新設長さ: 17×5m(w100)</p>	<p>山梨大学施設・環境部</p> <p>担当</p>	<p>山梨大学(武田1(附特))校舎(Ⅲ期)改修工事 外構図(改修後)</p> <p>設計 山梨大学(武田1(附特))校舎(Ⅲ期)改修設計業務</p> <p>設計者 一級建築士登録 第323511号 春日 仁</p>	<p>山梨大学(武田1(附特))校舎(Ⅲ期)改修工事 外構図(改修後)</p> <p>縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200</p>
--	--	--	-----------------------------	--	---

AECA 株式会社

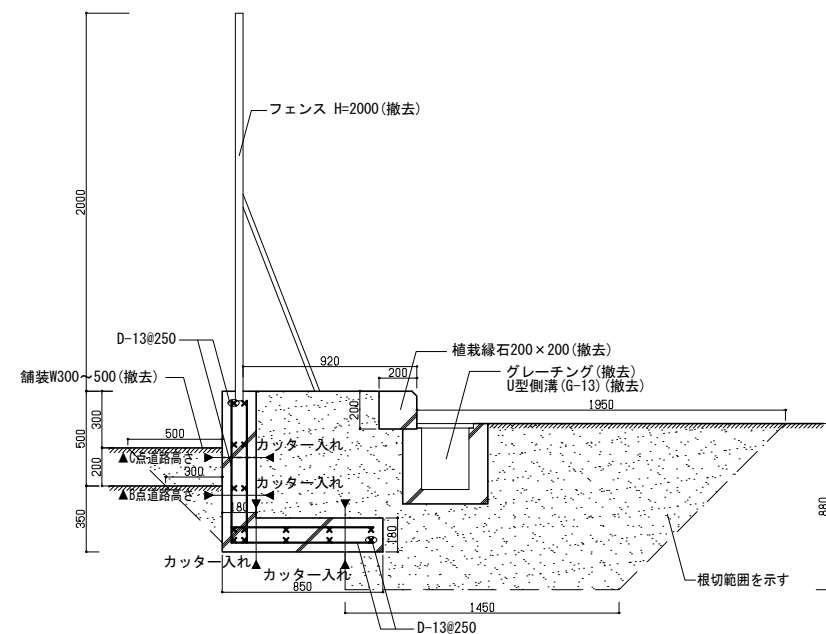
一級建築士事務所登録(長野) 事務所 7712号
 管理棟 一級建築士登録 第208750号 関口 遼男
 〒381-0012 長野市穂原2360番地4 TEL 026(296)8300

設計体制及び検査

検査員	設計者	担当者	担当者
湯本 春日	小出 小販		

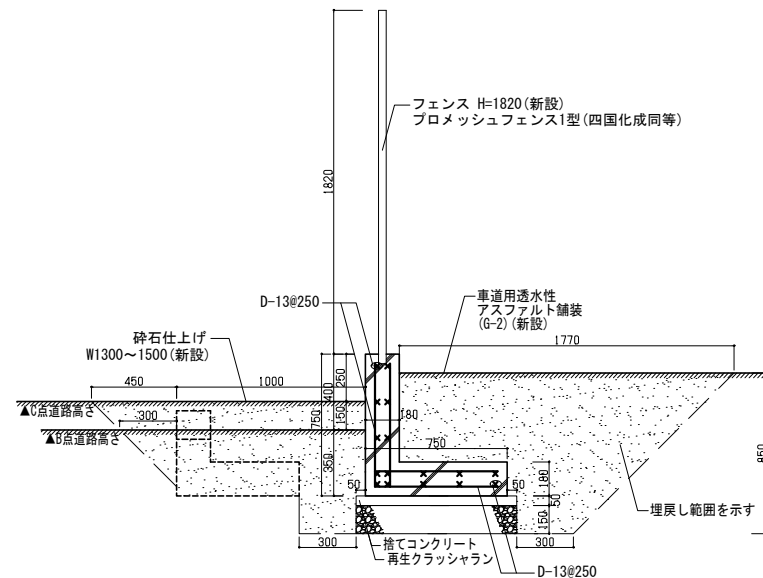
撤去 フェンス-2 C-D点間高低差：200mm

※B点～C点は一定の勾配があるものとする
 ※カッター入れ位置より下部の基礎は残置とする



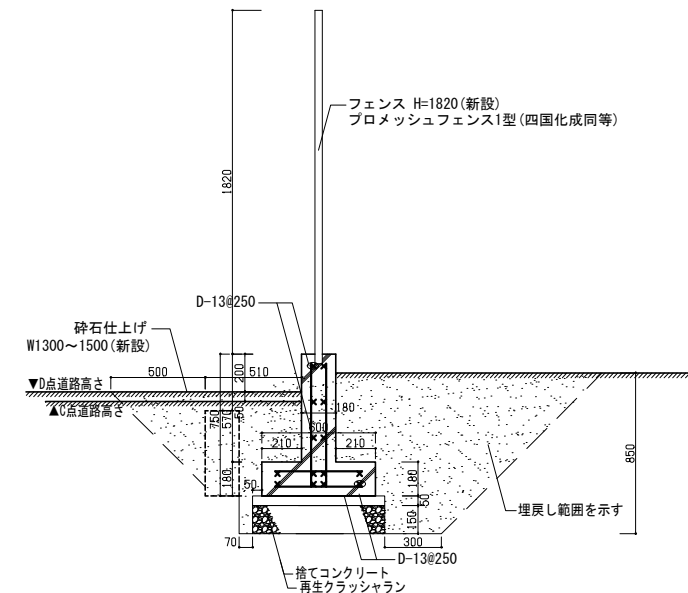
新設 新設フェンス-2 C-B点間高低差：150mm

※B点～C点は一定の勾配があるものとする
 ※カッター入れ位置より下部の基礎は残置とする
 ※地盤状況が分かり次第、別途検討すること



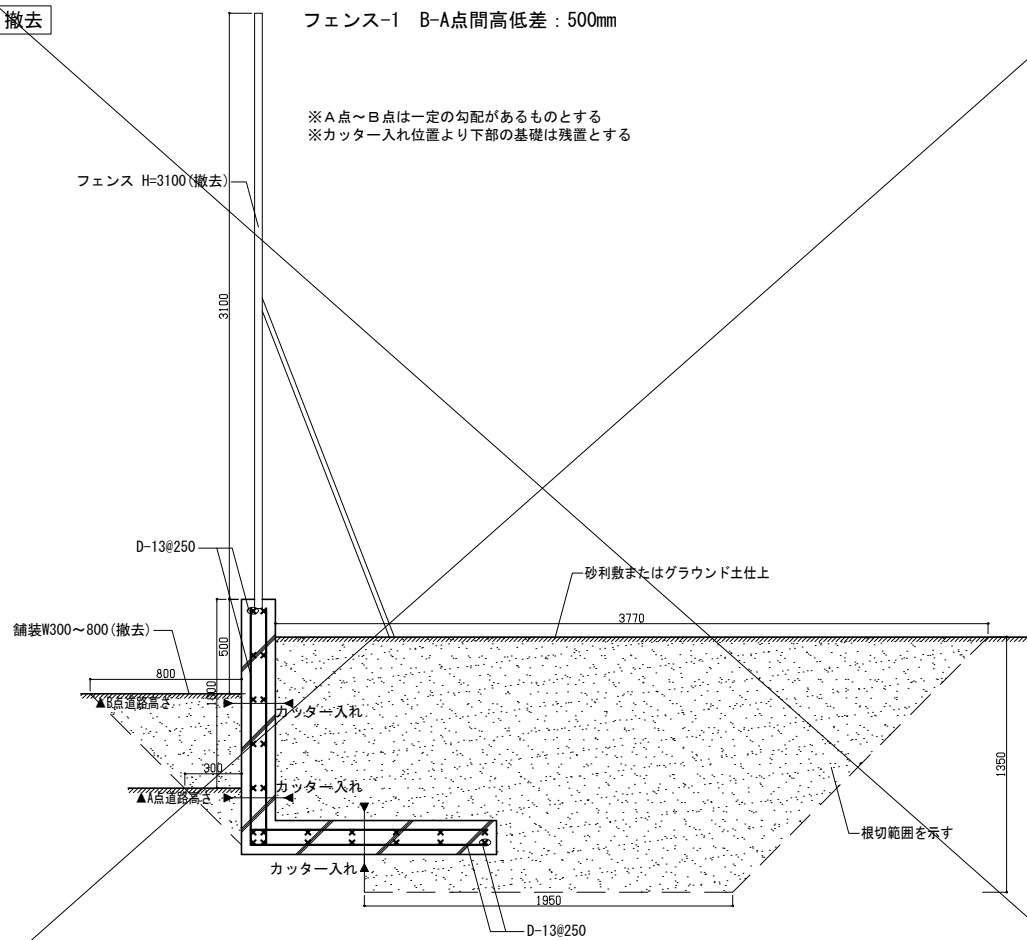
新設 新設フェンス-3 D-C点間高低差：50mm

※C点～D点は一定の勾配があるものとする
 ※カッター入れ位置より下部の基礎は残置とする
 ※地盤状況が分かり次第、別途検討すること



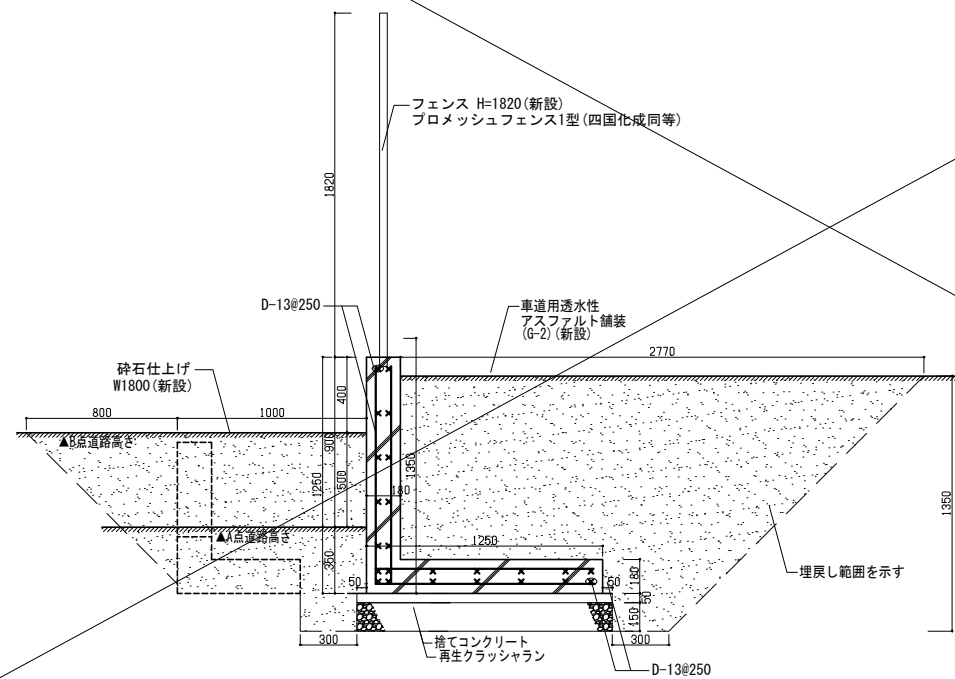
撤去 フェンス-1 B-A点間高低差：500mm

※A点～B点は一定の勾配があるものとする
 ※カッター入れ位置より下部の基礎は残置とする



新設 新設フェンス-1 B-A点間高低差：500mm

※A点～B点は一定の勾配があるものとする
 ※カッター入れ位置より下部の基礎は残置とする
 ※前面道路からの擁壁高さが1mを超える場合は別途検討すること



凡例	山梨大学施設・環境部		ACA 株式会社 一級建築士事務所登録 (長野) M第77312号 管理建築士 一級建築士登録 第208750号 関口 浪男 〒381-0012 長野市柳原2360番地4 TEL 026 (296) 8300		設計 山梨大学 (武田1 (附特)) 校舎 (Ⅲ期) 改修設計業務 業務名 設計者 一級建築士登録 第323511号 春日 仁一 図面番号 A- 47	
	工事名 山梨大学 (武田1 (附特)) 校舎 (Ⅲ期) 改修工事 図面名 外構詳細図 (2) 縮尺 A1 : 1/ - A3 : 1/ -		担当者 検査員 湯本 春日 設計者 小出 小阪		図面番号 A- 47	

エレベーター仕様		
号機名	NO.1	
型式	機械室レス標準型エレベーター	
用途	乗用専用用	
定格積載質量/定員	750kg/11人乗	
定格速度	45m/min	
運転方式	乗合全自動方式（乗り捨て方式）	
制御方式	インバータ制御方式（マイコン制御）	
停止階	2箇所（1,2階）	
かご寸法	幅1400mm 奥行1350mm 天井高さ2250mm	
出入口寸法	幅800mm 高さ2100mm	
戸型式	2枚戸中央開き	
電動機	AC 3.5kW	
動力用電源	AC 3φ 200V 50Hz	
照明用電源	AC 1φ 100V 50Hz	
連絡装置	同時通話式インターホン	
設置場所	設置場所：2階,1階（エレベーターホール）	
監視装置	リモートメンテナンスインターフェース付 （リモートメンテナンスを提供するためには、別途保守契約を していただく必要があります）	
管制運転	地震	有り（P波およびS波感知）（リスタート機能付）
	火災	有り（火報と連動した検点による自動式）
	停電	有り
	自家発	無し
乗降仕様	三方弁	1,2階 大枠 鋼板塗装仕上（5分ツヤ）
	乗降戸	1,2階 鋼板塗装仕上（5分ツヤ）
	扉板	1,2階 無し
	敷居	1,2階 ステンレス製
	ホルンフロン	1,2階 無し
かご仕様	インジケータ	1,2階 縦型デジタル表示 カバ：ステンレスヘアライン仕上
	ホールボタン	1,2階 抗菌凸文字ボタン（φ45）（SIAA認証） インジケータに連動
	天井	スタンダード（メーカー標準）（天井照明色：白色）
	側板	化粧調板
	戸	化粧調板
	出入口上部	化粧調板
	床	荷重用樹脂タイル（2T）
	欄干	化粧調板
	敷居	ステンレス製
	操作盤	ボタン 抗菌凸文字ボタン（φ33）（SIAA認証） カバ：ステンレスヘアライン仕上
	インジケータ	カラー液晶表示（背景色：白）操作盤に連動
壁いす用	ボタン 抗菌凸文字ボタン（φ33）（SIAA認証）	
操作盤	カバ：ステンレスヘアライン仕上	
強くばり	ボタン 無し	
操作盤	カバ：無し	
欄干	ステンレス製	
ハンドレール	ステンレスパイプ：ステンレスヘアライン仕上	
監視盤	無し	
耐震クラス	A14	

NO.1	
昇降機技術基準の解説 2016年版対応	
音声案内装置（福祉のまちづくり条例対応）付	
遮煙性能付乗降戸（大臣認定品）（火災、停電付）（1,2階）	
点字注意銘版付（横型）	
壁いす仕様付	
視覚障がい者仕様付（全ての操作盤と乗降ボタンに点字銘版付）	
整理込形インターホンボックス付（ステンレスヘアライン仕上）（1階）	
インターホン監視増し（1階）	
運転停止スイッチ（1階に取付）	
インターホン応答表示付	
フェッシャプレート付	
多光軸ドァセンサー（お知らせサイン付）	
乗り場利用履歴通知機能付	
かご戸投引き込まれ低減機能付	
昇降路内同軸ケーブル付（昇降路外は電気工事）	
かご内防犯カメラ付（記録装置付）	
空気清浄機機能付（イオン発生機同格品）	
戸開き時間延長ボタン付	
壁いす呼び戸開き時間延長	
一般呼び戸開き時間延長	
発音式ボタン（かご）	
非常放送・一般放送用スピーカ付（かご天井上）	
スピーカー用フェンネータをかご上に設置	
かごドア側面ヒューズ付	
かご内荷棚（ステンレスヘアライン仕上、床からH=300mm）	
かご側板保護マット（高さ：床面から1800mm）付	
かご床マット付	
荷重用樹脂タイル付	
エコケーブル付	
高調波抑制リアクトル付	
警報ブザーをかご上に取付	
故障情報の無電圧検点支給付	
非常ボタン連動 無電圧検点支給	
煙感知点検専用ドァスイッチ付	
公共建築工事標準仕様書適用 4mレール使用	
ステンレス材一式：SUS304	
低行程対応（特殊）	
ビット冠水過渡運転（基本仕様）	
製本（完成図書他）	
工事・完成写真	

工事区分							
号機名	NO.1	項目	建築	電気	空調	ELV	
昇降機	NO.1	昇降機の築造と誤差修正工事					
		1) 壁または扉は隣隔なきものとする					
		2) 昇降機の壁又は扉及び出入口の戸は、任意の5cmの面にこれと直角な方向の300Nの力が昇降路外から作用した場合において15mmを超える変形や塑性変形が発生しないこと					
		3) コンクリート厚さは150mm以上とする					
		4) コンクリート基準圧縮強度 21N/mm ² 以上とする					
		昇降路内鉄骨構造の構造耐火処理工事および補修工事					
		各階出入口まわり壁の穴あけ工事					
		（出入口、ホールボタン、インジケータ、ホールモニターなど）					
		エレベーター扉付後の出入口壁					
		および床その他建築仕上及び補修工事					
		三方弁、インジケータなどと壁間の防火区画処理					
		三方弁、インジケータなどと壁間のすまみ蓋ぎ工事（ふき板またはフス材）					
		ビット内防水仕上工事（ビット仕上の水平度は1/200以下）					
		設置されたエレベーターの扉下側が異なる場合のビット開き切り工事（H=1800以上）					
		オーバーヘッド・ビット寸法が異なる場合のはつり、埋め直し工事					
		ビット点検用クランプまたは梯子の設置工事					
		ビット点検用コンセント設置工事（1ヶ/台）					
		インターホンならびにその他の機器（放送（一般・非常）・自家発用電源識別接点、火災警報制御接点、防犯カメラ等）用配管、配線工事（配線サイズ、本数は電気設備による）					
		昇降路扉上部の受電制御盤への動力電源、照明用電源およびアース線の引き込みならびにつなぐ工事（配線サイズ、本数は電気設備による）					
		監視盤がある場合の監視盤用配管配線工事（監視盤設置場所より昇降路扉上部の制御盤位置まで引き込み）					
		昇降路扉上部の煙感知器の設置工事（昇降路外から保守点検可能な構造）（点検厚は、厚さ1.5mm以上の鉄板製）					
		昇降路扉上部の煙感知器点検用ELV連動停止スイッチ取付					
		リモートメンテナンス用として電話中継機から昇降路扉上部までの配管（最小径25mm）、配線工事（配線サイズ、本数は電気設備による）					
		昇降路出入口側内壁（敷居下および出入口上部）とが前縁が125mm以上離れる場合のフェッシャプレート取付下地設置工事					
		昇降路出入口側内壁（敷居下および出入口上部）とが前縁が125mm以上離れる場合のフェッシャプレート設置工事					
		昇降路配管工事に伴う区画貫通部の耐火処理工事					
		昇降路扉上部の吊りビーム設置工事					
		昇降路内の中層ビーム、フッスタープレート、立柱設置工事					
レール、三方弁、敷居、ホールボタン、インジケータなどの固定用鋼材設置工事および誤差修正工事							
不停止階の昇降路出入口の設置工事（施行令129条の7の1による）							
かごドレン式クレーン設置時のビット排水工事							
昇降路内温度が40℃超過の場合のガワリ設置工事							
昇降路内温度が40℃超過の場合の換気扇設置工事							
昇降路内温度が5℃未満40℃超過の場合の空調設備設置工事							
その他	NO.1	エレベーター部品搬入経路の確保（必要に応じてコンクリートの穴あけおよび埋め直し工事）					
		エレベーター重量部品搬入の際の仮設橋梁の貸与					
		エレベーター扉付工事現場場所および材料置場の確保					
		エレベーター扉付工事用電力の供給（動力用および照明用電源）					
		エレベーター運転調整用電力の供給					
		（動力線および照明用電源線はエレベーター着工前までに本設電源配管経路で引き込み）					
		医療機器、放送用機器、コンピューター機器などの電源とエレベーター動力用電源およびアース線の系統分離工事					
		昇降路と居室が隣接する場合の居室側防音および防振工事					
		昇降路内建築工事仮設床（水平養生）用の金網・デッキプレートなどの撤去工事					
		エレベーター着工前の各階出入口開口部の蓋ぎ材支給および施工					
		出入口が直接外気と接する乗場における雨水よけ工事（庇、水切り等）					
		昇降路内仮設足場の設置および解体工事					
		エレベーター承認図と製体が異なる場合の手直し					
		昇降路がガラスの場合の養生施工および塗装工事					
		ALC壁目の補修、コンクリート型枠用セパボルト（Pコン）の撤去					
		非常用エレベーター全階乗場への避難経路板設置工事					
		非常用エレベーター乗降場均配、排水溝、グレーチング施工					
監視盤用電源の監視盤までの引き込み工事							

電気設備	
号機名	NO.1
動力用電源	AC 3φ 200V 50Hz 5.5mm ² ×1回路 (CV) /台 線サイズ (mm ²) 3.5 /5 /8 最大引込距離 (m) 32 /51 /74
照明用電源	AC 1φ 100V 50Hz 5.5mm ² ×1回路/台 アース線 3.5mm ² (D型) /台
インターホン用配管配線	FCPEV0.9-5P/台 (200mまで)
リモートメンテナンス用配管配線（電話線）	CPPEV0.9-1P、配管サイズφ25/台 (MDF~昇降機)
ビット点検用コンセント	AC100V 1.5kVA以上×1個/台 （最下階FL+200の出入口付近に設置）
インターホン連動用の無電圧α検点支給及び配管配線	印加電圧DC48V 検点容量0.1Ax下
火災感知器無電圧α検点支給及び配管配線	印加電圧DC24V 検点容量1Ax上/台
一般非常放送用スピーカ用配管配線	HP1.2-3C/台
故障情報の無電圧α検点支給及び配管配線	印加電圧DC48V 検点容量0.1Ax下/台
防犯カメラ用配管配線（昇降路外）	同軸ケーブル 5C-2V/台
注意事項	上記の配管配線はエレベーター制御盤から各設備ならびに機器の設置場所まで引き込み 上記の配管配線はエレベーター着工前までに本設設備で引き込み

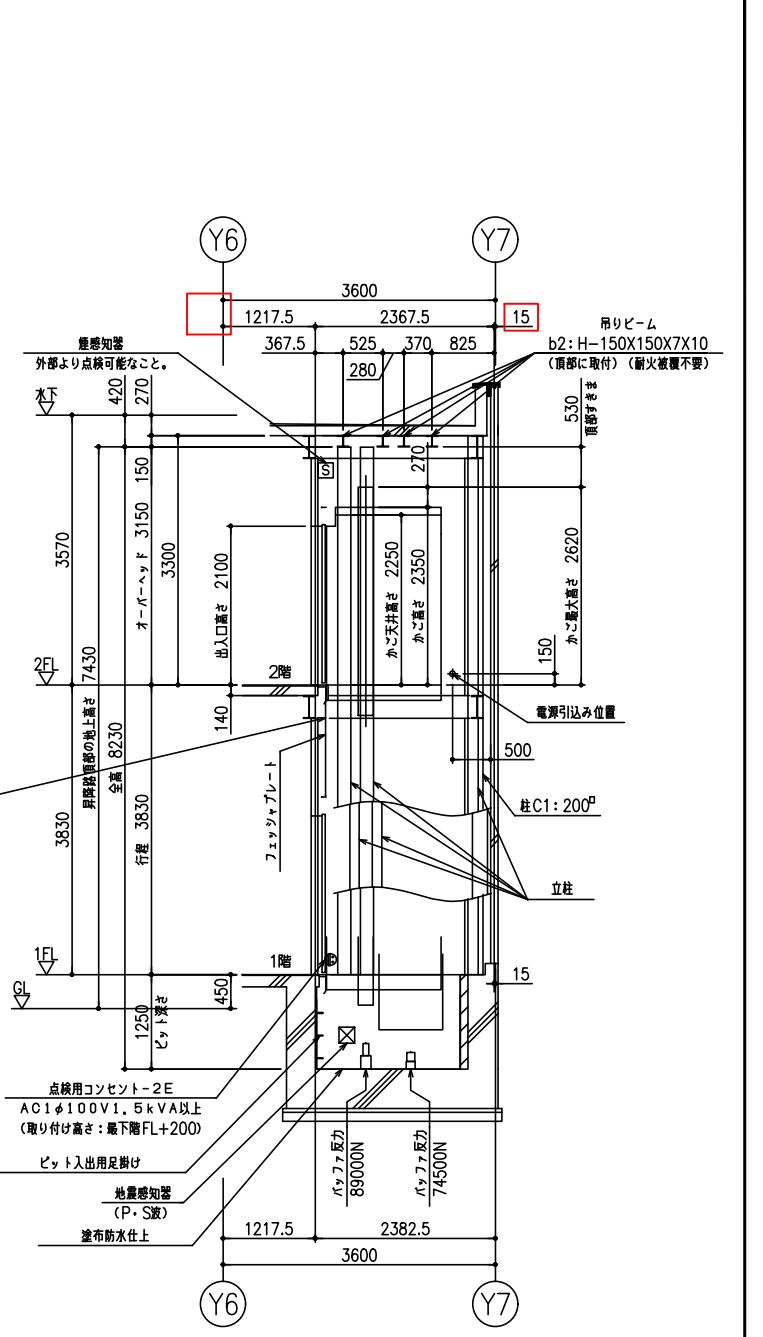
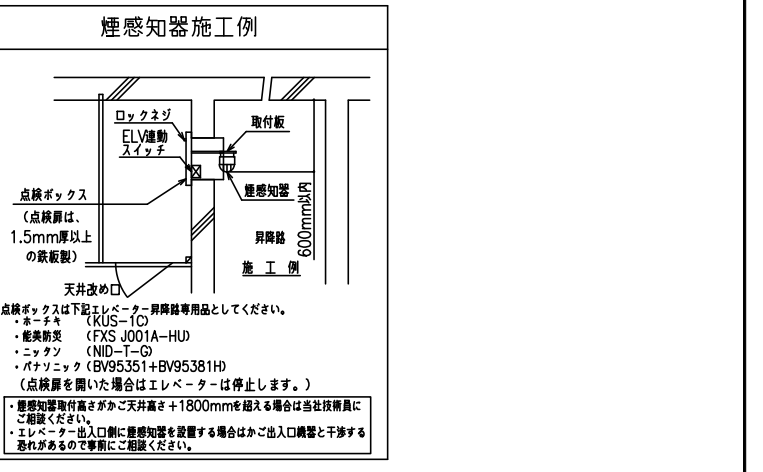
労基法適用（本設用）：有（設置品・設置報告）・㊦

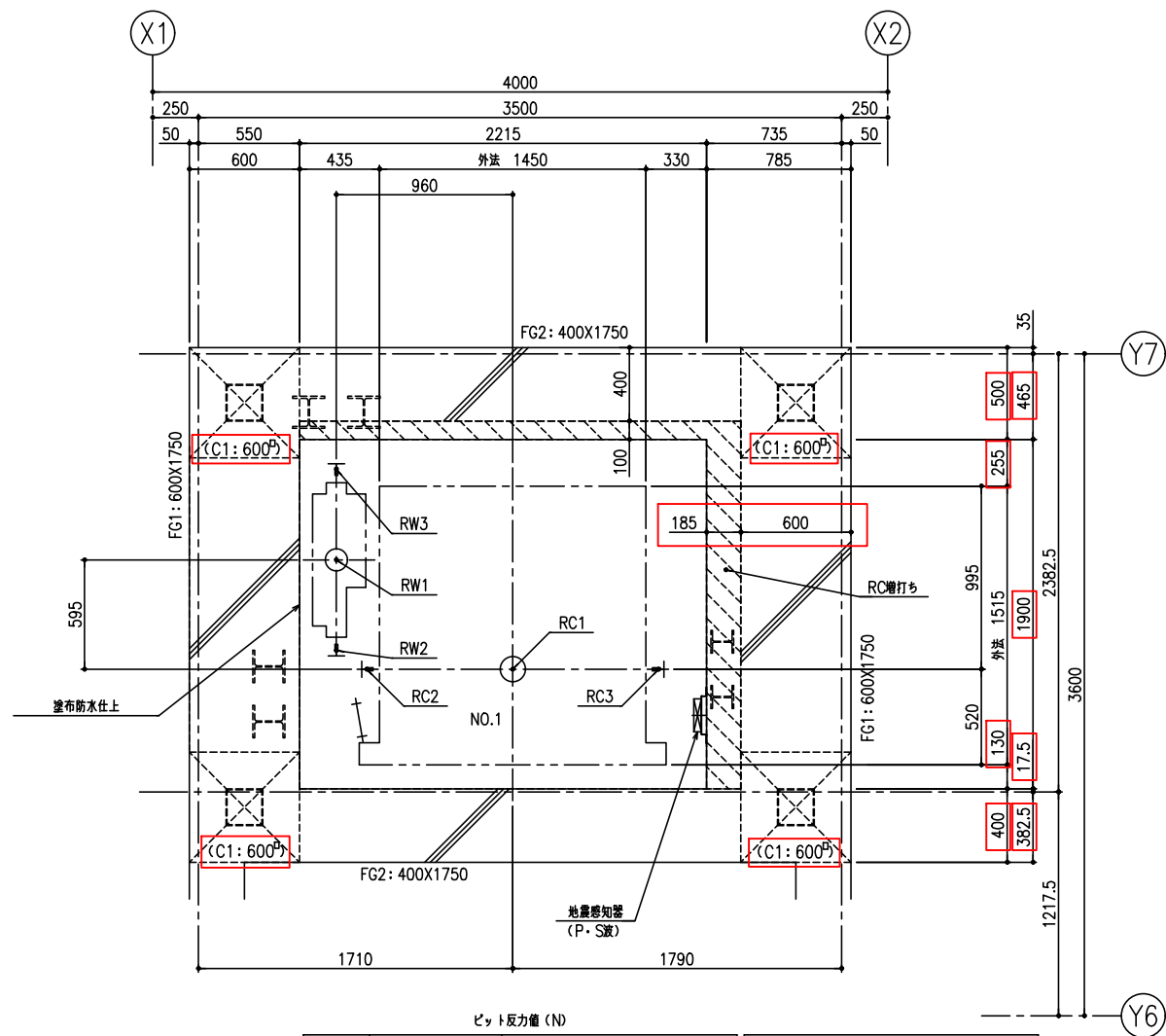
標準型エレベーターの荷役制限について
・軽自動車などで荷物を運搬する場合は、250kg以下/回。

昇降機関係先 | 担当：吉原 聡 | TEL: 026-235-0066

遮煙性能付乗降戸設置上の条件
・遮煙性能付乗降戸を設置するためには、自動火災報知設備が必要です。
設置義務のない建物であっても、必ず設けてください。
・自動火災報知設備の設置義務のない建物の場合には、遮煙性能付乗降戸設置の際のエレベーターホールに必ず煙感知器などの火災感知器を設置し、火災感知器信号を自動火災警報装置を介してエレベーター制御盤に供給してください。

特定防火設備：防犯窓ガラス設置不可（防犯めり入りガラス窓付の場合は防火設備となります）



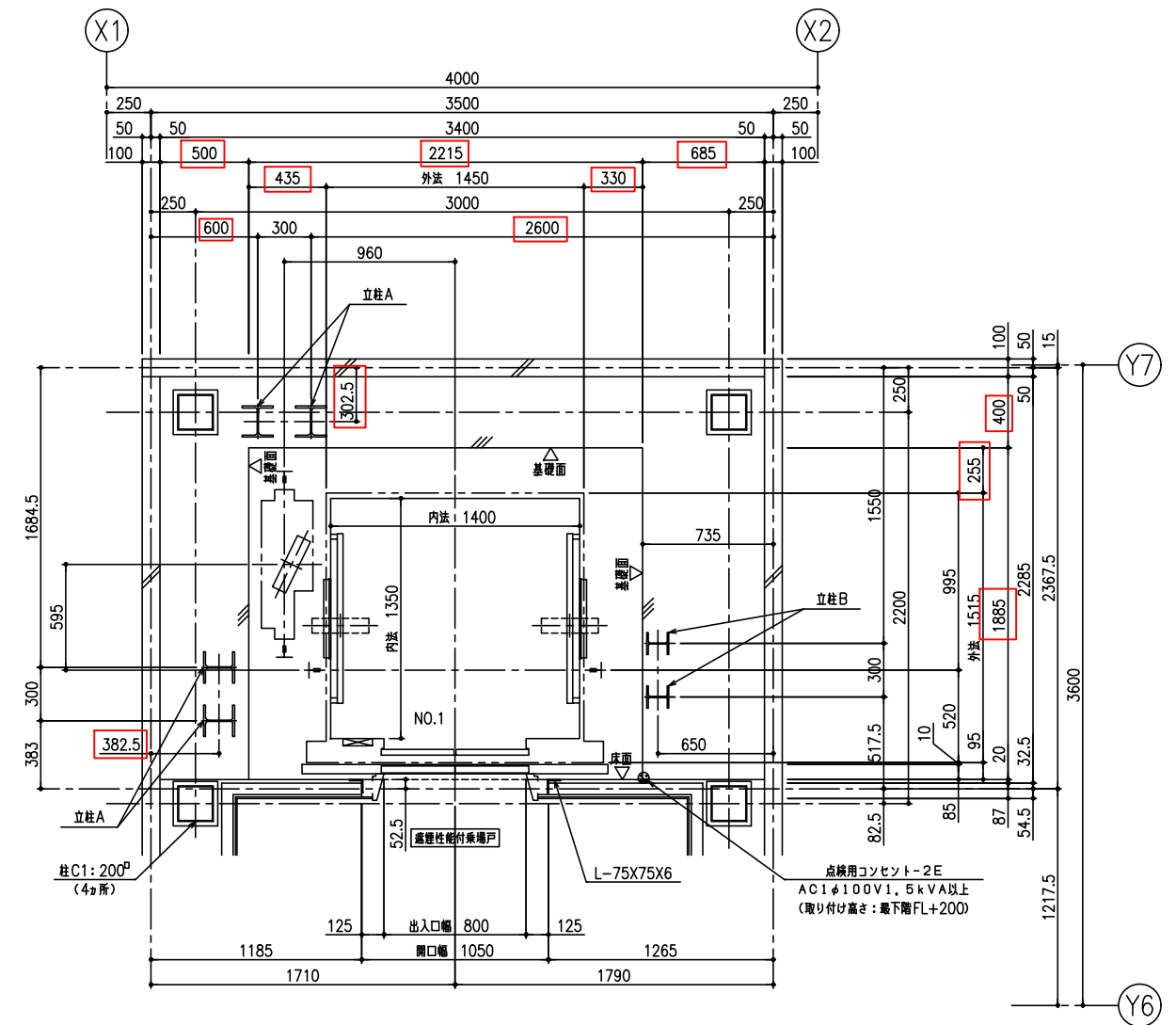


ピット反力値 (N)

号機名	短期荷重			長期荷重		
	RC1	RW1	RC2	RC3	RW2	RW3
NO.1	89000	74500	6000	26000	40000	29000

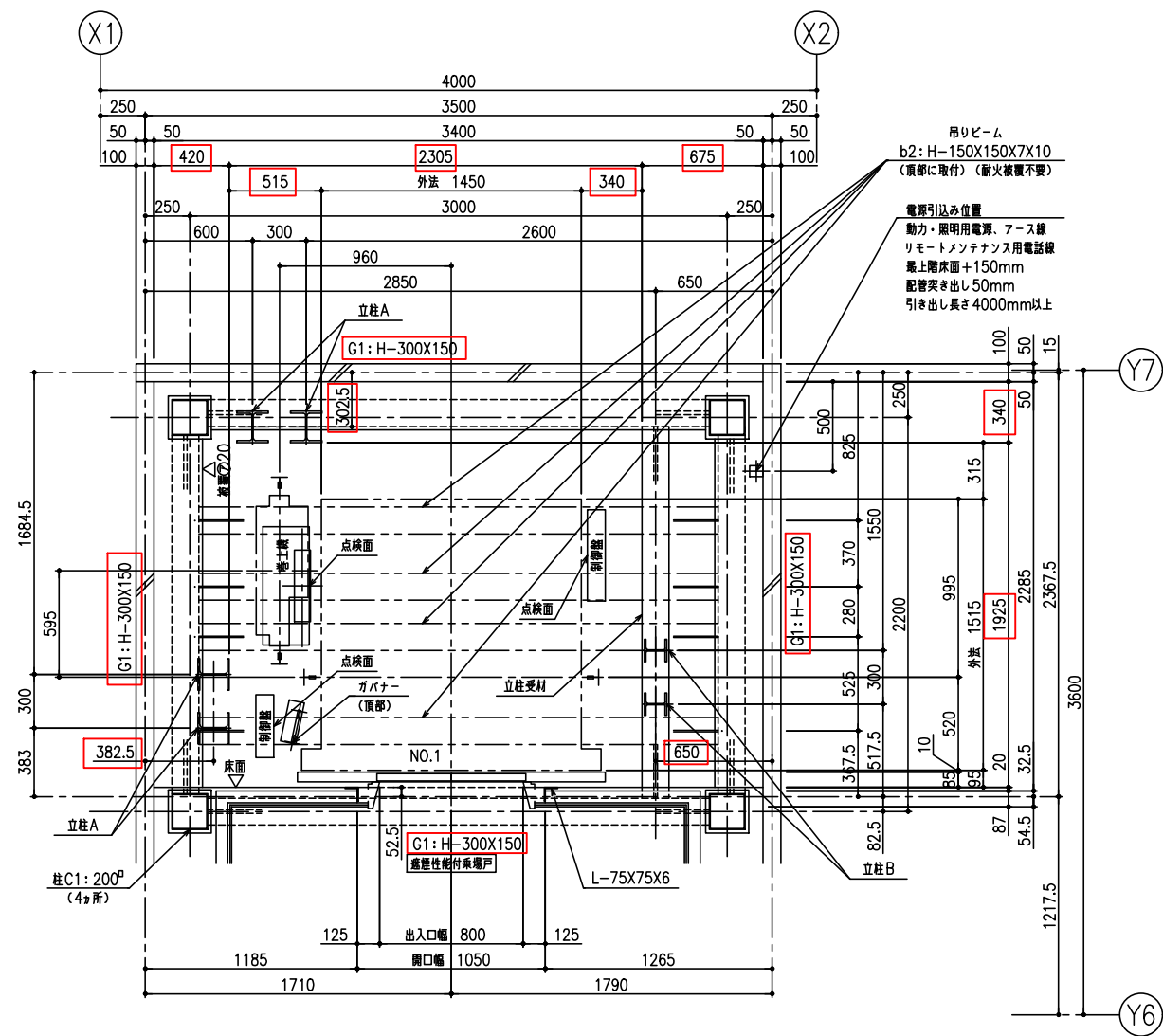
コンクリート厚さは150mm以上とする
コンクリート基準圧縮強度21N/mm²以上とする

ピット平面図 (1:20)



1階 昇降路平面図 (1:20)

立柱A: H-175x175x7.5x11
立柱B: H-125x125x6.5x9



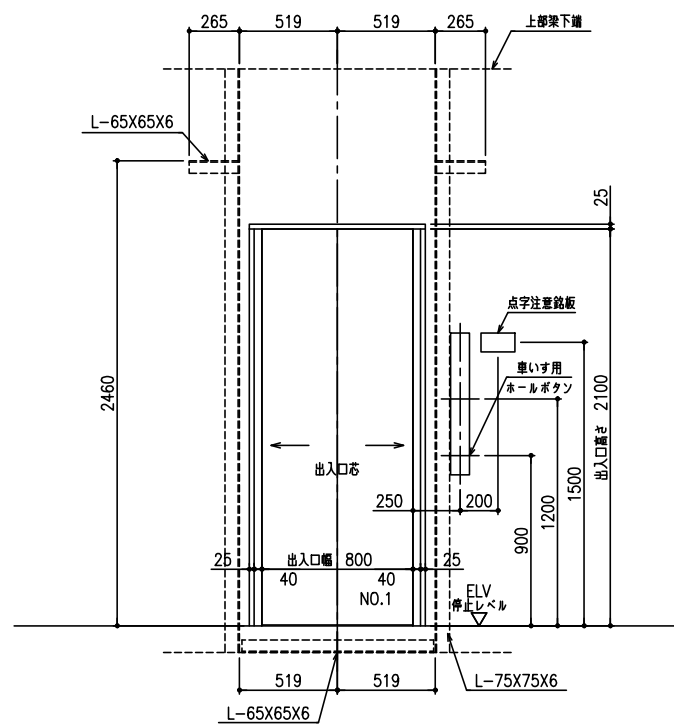
2階 昇降路平面図 (1:20)
立柱A: H-175x175x7.5x11
立柱B: H-125x125x6.5x9
立柱受材 (b2): H-150x150x7x10

耐震クラス: A14

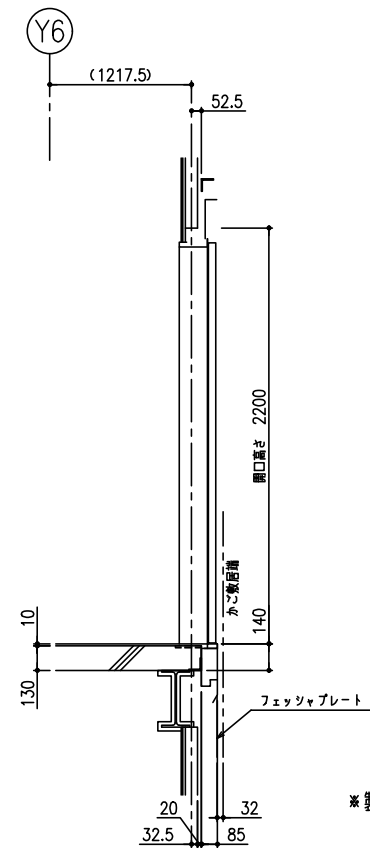
ガイドレール 部分荷重 (N)	かご側		ウェート側	
	PX	PY	PX	PY
NO.1	4800	2900	7550	3800

注) 上記荷重により柱及びはりのたわみは
5mm以下になるよう部材を設計下さい

地震時建物に掛る荷重

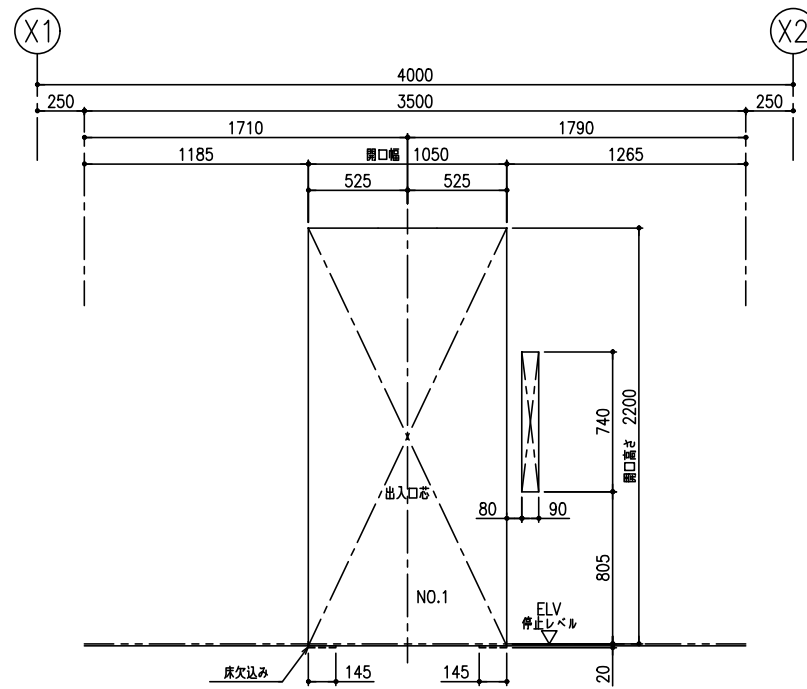


2階 出入口正面及断面図 (1:20)

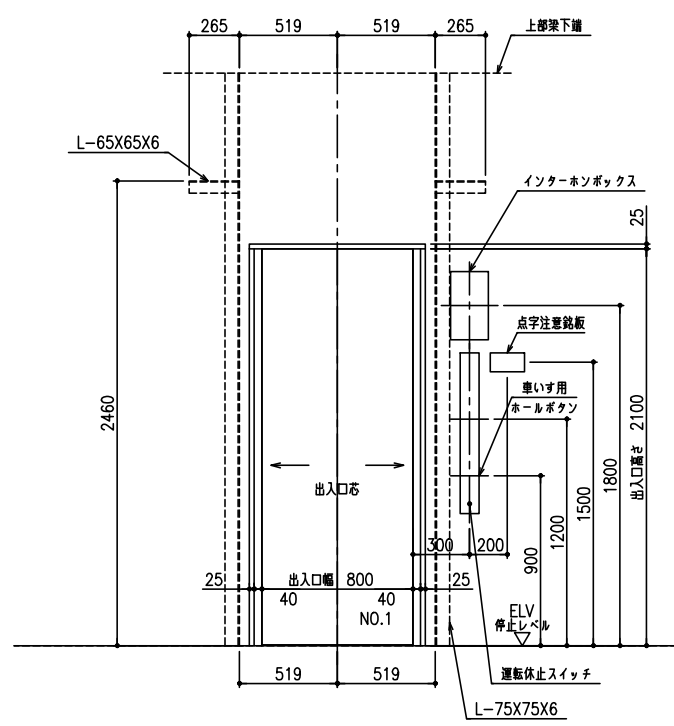
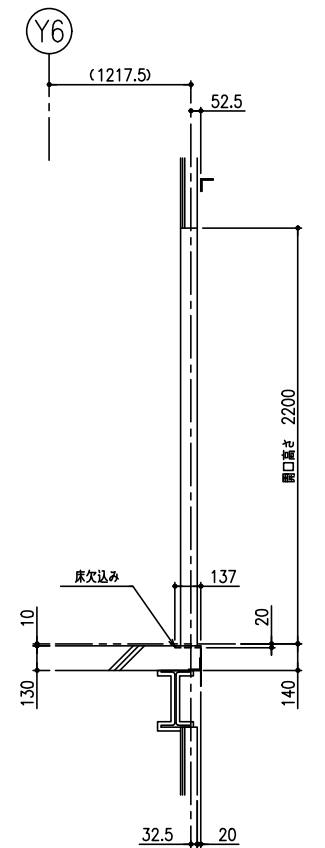


国土交通大臣認定仕様
 特定防火構造
 大臣認定品
 遮煙性能を有する
 鋼製引き戸
 (2枚戸両引き)

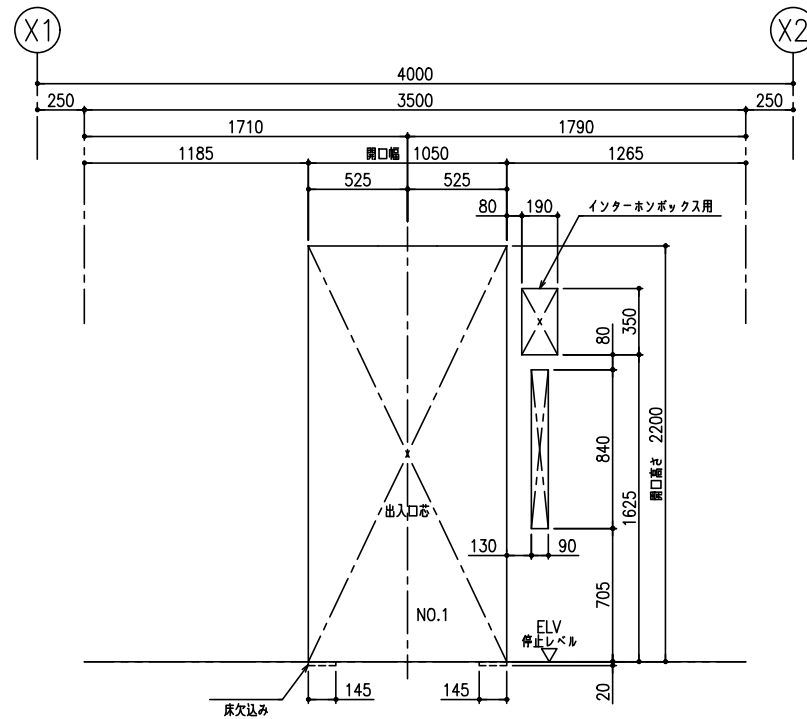
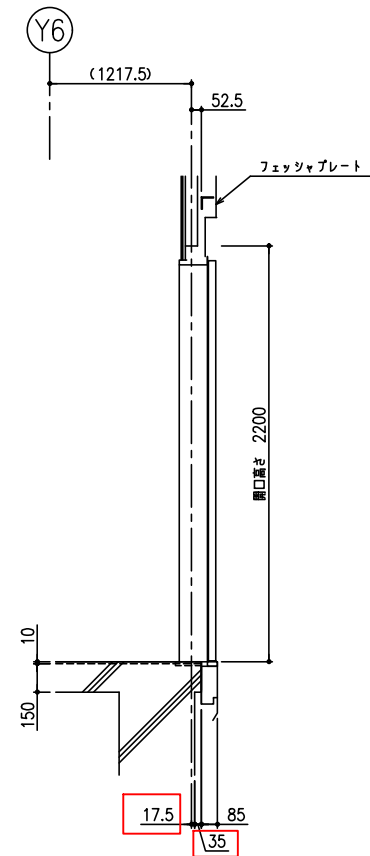
※製品に貼付けするシールです。



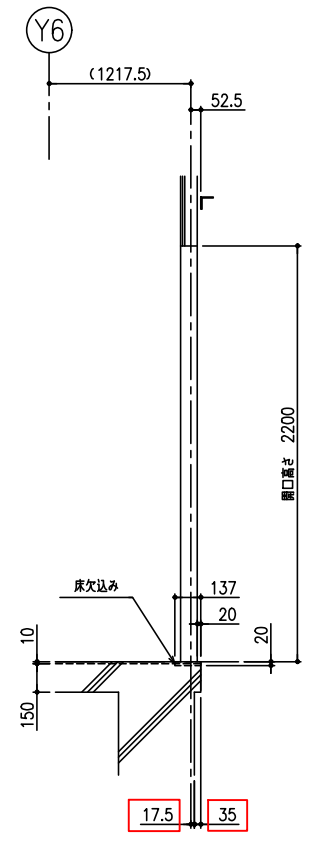
2階 出入口穴明図 (1:20)



1階 出入口正面及断面図 (1:20)



1階 出入口穴明図 (1:20)



山梨大学施設・環境部

AECA 株式会社

一級建築士事務所登録 (長野) 第77312号
 管理建築士 一級建築士登録 第208750号 関口 浪男
 〒381-0012 長野市穂原2360番地4 TEL 026(296)8300

設計 山梨大学 (武田1 (附特)) 校舎
 (Ⅲ期) 改修設計業務

設計者 一級建築士登録 第323511号 春日 仁一

工事名 山梨大学 (武田1 (附特)) 校舎 (Ⅲ期) 改修工事
 図面名 エレベーター詳細図 (4)

縮尺 A1 : 1/20
 A3 : 1/40
 図面番号 A-51

担当

検査員 湯本
 設計担当 春日
 担当者 小出